けんこうプラン大磯 進行管理書(案) 【令和元年度】

大磯町

1. 関連事業進行状況

関連事業は毎年進行状況の管理を行います。

※進行状況の説明

A·・・おおむね順調に進展している

B·・・現状維持に留まっている

C·・・未着手または成果が上がっていない

関連事業の進行状況一覧表(平成30年度)

基本目標	項目		進行状況			
本 中日保	横口	Α	В	С	事業数	
1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現 "生きがいづくり"	12	13	0	25	
2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防 "健康寿命の延伸"	13	41	0	54	
3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり "生活の質の向上"	13	32	0	45	
	合 計	38	86	0	124	

2. 関連事業一覧表

基本目標		方向性	関連事業	担当課	番号	事業名	評価
			こどもの発達相談・巡回相談	子育て支援課		巡回相談事業 乳幼児訪問指導事業	В
		し良好な睡眠の帷除や	<u>乳幼児訪問指導</u> 介護予防事業	スポーツ健康課 福祉課	3	<u>乳切児訪問指導事業</u> 一般介護予防事業	A B
			<u>介護ア防事</u> おあしす24健康おおいぞ	価値球 スポーツ健康課		一般介護ア防事業 おあしす24健康おおいぞ	C
1			なかよし教室	スポーツ健康課		なかよし教室	В
·	P Z		こころといのちのサポート事業	スポーツ健康課		いのちのはなし事業	В
健	1 こ	②自殺対策、こころの健	こころの健康セミナー	スポーツ健康課	7	こころの健康セミナー・自殺予防普及事業	С
ゃ		康の支援体制	がん教育事業	スポーツ健康課		がん教育事業	В
か	\sim 0		おあしす24健康おおいぞ	スポーツ健康課		おあしす24健康おおいぞ	В
で			食育推進事業	スポーツ健康課		みんなでクッキング	В
Ü	の 2 推 _〜		共食の普及啓発	スポーツ健康課		共食の普及啓発 幼児おやこクッキング、夏休み親子クッキング	B
こっ	進食	①共食の推進	親子クッキング ファミリークッキング	スポーツ健康課 スポーツ健康課		初元のやこうッキング、夏休の税子グッキング みんなでクッキング	В
ろ 豊	₍ を P通		保育園給食	子育て支援課		保育園給食事業	В
か	P 通 2 じ		小学校給食・中学校スクールランチ	学校教育課		小学校給食、中学校スクールランチ	В
な	0 た	②農漁業体験に関する	食育推進事業	スポーツ健康課	16	農漁業体験	В
暮	_〜 交 流	情報提供	農漁業体験の機会の設定	産業観光課		大磯親子収穫体験	В
<u>6</u>	流	IH TKIK IK	市民農園事業	産業観光課		市民農園事業	В
L	3		町体育協会育成補助事業	スポーツ健康課		町体育協会育成補助事業	Α
の 実	○観し		町内の体育・スポーツ大会等への支援 一周駅伝大会運営事業	スポーツ健康課スポーツ健康課	20	町体育協会育成補助事業(町内) 一周駅伝大会運営事業	A
現	,収入	①スポーツ健康イベント	一局駅伝入会連呂争来 競技大会等の招致・開催	スポーツ健康課	22	競技大会等の招致・開催	C
-516	4 るー	の推進	スポーツ健康イベント事業	スポーツ健康課	23	スポーツ健康イベント事業	A
			ビーチスポーツの普及推進	産業観光課	24	海水浴場振興事業・ポートハウスてるがさき管理運営事業	A
)ッ を		体育・スポーツ大会への参加支援	スポーツ健康課		町体育協会育成補助事業(参加支援)	A
	0 _	①歯及び口腔の健康の	歯の健康フェスタ	スポーツ健康課	26	歯の健康フェスタ	В
	健 1	一国及び口腔の健康の一	おあしす24健康おおいぞ	スポーツ健康課		おあしす24健康おおいぞ	С
	康(歯	1717	介護予防事業	福祉課	28	一般介護予防事業(歯口腔)	С
	(歯 P 及		妊婦歯科健診	スポーツ健康課		妊婦歯科健康診査	В
	2 び 6 ロ	②歯科健診の推進	乳幼児歯科健診 成人歯科健診	スポーツ健康課 スポーツ健康課		2歳児歯科健康診査 成人歯科健診	B
	⇒腔		巡回はみがき指導	スポーツ健康課		幼稚園、保育園等巡回歯磨き指導	В
		①喫煙や飲酒の影響の	喫煙や飲酒の影響に関する情報提供	スポーツ健康課	33	妊娠届時の保健師による保健指導	В
	ア ² アル ²	普及啓発	生活習慣病の予防対策	スポーツ健康課	34	歯の健康フェスタにおける受動喫煙防止の普及啓発(平塚保健福祉事務所)	В
	2 7 t-	②禁煙、受動喫煙防止	公共施設内での禁煙	スポーツ健康課	35	町内公共施設内での分煙状況の確認	В
	I IJ		受動喫煙防止のための普及啓発	スポーツ健康課	36	歯の健康フェスタにおける受動喫煙防止の普及啓発(平塚保健福祉事務所)	В
)がこ		禁煙支援について、県、保健福祉事務所等との連携	スポーツ健康課	37	健康相談、保健指導	В
	"、		生活習慣病の予防対策	スポーツ健康課	38	平塚保健福祉事務所事業の紹介	В
			<u>乳幼児健診事業</u> 妊婦健診事業	スポーツ健康課	39 40	<u>乳幼児健康診査</u> 妊婦健康診査	B
$\widehat{}$	$\overline{}$		予防接種事業	スポーツ健康課	41	子どもの予防接種	В
2	3		がん検診推進事業	スポーツ健康課	42	がん検診推進事業	В
∪ Iz ±) 健	①健(検)診等の受診・保		スポーツ健康課		おあしす24健康おおいぞ	Α
健 康	○康	健指導機会の確保	特定健康診査	町民課	44	特定健康診査事業	В
尿に	っ砂		後期高齢者健康診査	町民課	45	後期高齢者健診推進事業	Α
暮	s 5 查		肝炎ウイルス検査	スポーツ健康課		肝炎ウイルス検診	В
ر ا) 健		生活習慣病の予防対策	町民課		健診結果説明会事業	В
世	康		 	子育て支援課		生活習慣病重症化予防事業、医療受診勧奨事業 育児相談	B
る	相談	②健康に関する身近な	育児教室·相談事業 出産前支援事業	スポーツ健康課		利用者支援事業(母子保健型)、マタニティスクール	В
生 活	nx.	相談体制の確保	妊婦支援事業	スポーツ健康課		特定不妊治療費助成事業、不育症治療費助成事業	_
沽			おあしす24健康おおいぞ	スポーツ健康課		おあしす24健康おおいぞ	Α
習 慣)		生活習慣病の予防対策	スポーツ健康課	52	健診結果説明会事業、生活習慣病重症化予防事業	В
の	4		朝食喫食率向上のための普及啓発	スポーツ健康課		朝食喫食率向上のための普及啓発	В
推	栄		栄養士も出前授業	スポーツ健康課	54	栄養士の出前事業	В
	養	①バランスのとれた食事	スポーツ栄養の普及・促進	スポーツ健康課		スポーツ栄養の普及・促進	В
進と生活	食	の推進	離乳食教室 和食料理教室	スポーツ健康課		<u>離乳食教室</u> 和食料理教室	B
生	良 生		<u>付良科理教室</u> 介護予防事業	福祉課	58	<u>和良科理教室</u> 一般介護予防事業	В
活	活		保育園給食	子育て支援課		保育園給食事業	В
習慣	P		小学校給食・中学校スクールランチ	学校教育課		小学校給食・中学校スクールランチ	В
慎	4		食育推進事業	スポーツ健康課		食育推進事業	В
病 予	0	②食に対する意識向上	母子保健事業の食育の推進	スポーツ健康課	62	乳幼児健診栄養相談、健康栄養相談	В
防	$\overline{}$		親子クッキング教室	スポーツ健康課	63	幼児おやこクッキング、夏休み親子クッキング	В
IA1			オリジナル健康体操事業	スポーツ健康課	64	おおいそ骨太体操講習会、大磯こゆるぎ体操研修会	В
	5		こどもスポーツチャレンジ事業	スポーツ健康課	65	こどもスポーツチャレンジ事業	В
	ر ک		子どものためのスポーツ教室の充実 中学校における運動部活動	スポーツ健康課 学校教育課	66	こどもスポーツチャレンジ事業 中学校における運動部活動	B
	ポ	①年齢に応じたスポーツ	中学校にあげる連動部活動 学校における運動をする機会の充実	学校教育課		<u>中学校にあける連動部活動</u> 学校における運動する機会の充実	В
		活動の推進	競技スポーツへの参加の推進	スポーツ健康課		町体育協会育成補助事業	A
	ッを		健康・体力維持のための運動の推進	スポーツ健康課		おおいそ骨太体操講習会、大磯こゆるぎ体操研修会	В
	実		疾病予防のための運動習慣の推奨	スポーツ健康課		おおいそ骨太体操講習会、大磯こゆるぎ体操研修会	В
	を実践す		介護予防事業	福祉課	72	一般介護予防事業	В
	する		スポーツ推進委員運営事業	スポーツ健康課		スポーツ推進委員運営事業	Α
	_	@=#± 18*** = - 10	手軽にできるレクリエーションなどの推奨	スポーツ健康課		スポーツ推進委員運営事業	Α
	P	②誰もが楽しめるスポー	スポーツ大会・レクリエーションへの参加推進	スポーツ健康課		スポーツ推進委員運営事業	A
	4 4	ツ活動の推進	スポーツ活動でのノーマライゼーションの推進 障がい者のスポーツ環境の充実	福祉課 福祉課		スポーツ活動でのノーマライゼーションの推進 障がい者のスポーツ環境の充実	
	·		岸がいるのスポーク環境の元美 ニュースポーツ・レクリエーションの推進	スポーツ健康課		厚かい自のスポーツ環境の元夫 スポーツ推進委員運営事業	A
			一一 ハイ・ / レノノー /コノツ]肚底	ハハ・ノ ノ は水 杯	, , ,	/ 11: / 压烂及只达白于不	_ ^

基本目標		方向性	関連事業	担当課	番号	事業名	評価
	^		スポーツ指導者の育成	スポーツ健康課		スポーツ推進委員運営事業	Α
	1		スポーツ指導者バンクの活用	スポーツ健康課	80	スポーツ指導者バンク制度	В
	<u></u>		スポーツ推進委員の育成	スポーツ健康課	81	スポーツ推進委員運営事業	Α
	健 康	①人材育成とその活用	スポーツ健康ボランティアの育成・支援	スポーツ健康課	82	スポーツ健康ボランティアの育成・支援	В
	康 づ	①人物 自成とての活用	近隣大学等と連携した人材の活用	スポーツ健康課	83	近隣大学等と連携した人材の活用	Α
	-		優秀スポーツ選手への奨励・顕彰・表彰	スポーツ健康課	84	スポーツ表彰事業	Α
	制りの、		スポーツドクター等の活用推進	スポーツ健康課	85	スポーツドクター等の活用推進	В
			食生活改善推進員養成	スポーツ健康課	86	食生活改善推進員養成講座	В
	· 充食		町体育協会育成補助事業	スポーツ健康課	87	町体育協会育成補助事業	Α
	\sim \cdot		健康づくり・食育・スポーツ推進団体の役割と活動支援	スポーツ健康課	88	食生活改善推進員養成講座	В
3		ツ推進団体の育成及び	大磯町体育協会の活動の推進	スポーツ健康課		町体育協会育成補助事業	Α
	4 ポ	支援	スポーツ推進委員の自立的な活動の支援	スポーツ健康課	90	スポーツ推進委員運営事業	Α
i,	^こ ッ		健康づくりを推進する団体の育成、活動支援	スポーツ健康課	91	健康づくりを推進する団体の育成、活動支援	В
ŧ	推		緊急医療事業	スポーツ健康課	92	救急医療(休日急患当番医、夜間一次救急医療)	В
い	進		医師会·歯科医師会連絡調整事業	スポーツ健康課	93	大磯町保健医療連絡協議会	В
	の	③連携・連絡調整の体制		スポーツ健康課		磯食だより	В
きと	連	整備	健康・体力づくり体制の充実	スポーツ健康課		大磯町スポーツ健康会議	В
Ιū	选 携 体		スポーツ・健康団体との協議	スポーツ健康課	96	大磯町スポーツ健康会議	В
<i>t</i> =	14		スポーツ健康団体・サークル情報のネットワーク化	生涯学習課		大磯町生涯学習人材登録	Α
健	進 2	と購入機会の拡充 ②地域食、行事食の伝承	小学校給食における地場産品の使用推進	学校教育課		小学校給食における地場産品の使用推進	В
ゃ	ے		地場産品の購入機会の拡充	産業観光課	99	農業振興普及事業	В
ゕ	へ食 P・地		磯食だより	スポーツ健康課		磯食だより	В
な	(P51)地産地		Oisoレシピ	スポーツ健康課		Oisoレシピ	В
暮	1 化地		地場産品を活用した料理の発信	スポーツ健康課		Oisoレシピ	В
b	絲二		伝統料理教室	スポーツ健康課	103	伝統料理教室	В
Ū		③ 塚現に配慮した良の推 進	学校給食残食率の減少の取組み	学校教育課		学校給食残率の減少の取組み	В
を	7注			環境課		ごみの分別および減量化推進事業	В
を支える			武道館維持管理事業	スポーツ健康課		武道館維持管理事業	В
え	$\overline{}$		施設開放管理運営事業	スポーツ健康課	107	学校施設等開放事業、学校プール開放事業	
る	3		総合型地域スポーツクラブの普及・啓発	スポーツ健康課		総合型地域スポーツクラブの普及・啓発	В
地	ン ス		公共施設を活用した活動拠点の確保	スポーツ健康課		学校施設等開放事業	В
域 づ	ポ		指導者及び運営スタッフの確保・育成 総合型地域スポーツクラブ創設・運営のかかわり	スポーツ健康課	111	スポーツ推進委員運営事業	A B
づ	Ï	①身近でスポーツをする	総合型地域スポーツクラノ創設・連営のかかわり 学校施設開放の利用事業			総合型地域スポーツクラブ創設・運営のかかわり	
<	ツ	場の整備	学校施設開放の利用事業 公共スポーツ施設の有効活用の促進	スポーツ健康課スポーツ健康課		学校施設等開放事業	B
IJ	活		大磯運動公園の活動の促進	都市計画課		公共スポーツ施設の有効活用の促進 運動公園維持管理事業	A
	動 を		大磯連凱公園の活動の促進 近隣市町との広域連携	政策課	115		В
	₹		<u> 近隣市町との広域建携</u> 民間スポーツ施設の活用	スポーツ健康課	116	3市3町広域行政推進協議会 公共施設相互利用事業 民間スポーツ施設の活用	В
	支 え			産業観光課	117	本水浴場振興事業・ポートハウスてるがさき管理運営事業	
	る		ビーチスポーツの普及推進	<u> </u>		ポートハウスてるがさき管理運営事業	A
	P		ポートハウスてるがさき及びその周辺海浜地域の有効活用の促進 スポーツ・健康情報の一元化	<u> </u>		スポーツ・健康情報の一元化	В
	Р 5		スポーツ・健康のリアルタイムな情報提供	スポーツ健康課		スポーツ・健康でリアルタイムな情報提供	В
	5	②スポーツに関する情報	スポーツを楽しむきっかけづくりの情報	スポーツ健康課		スポーツを楽しむきっかけづくりの情報	В
	Ü	提供	スパーツを楽しむさつかけってりの情報 町民による情報提供の推進	スポーツ健康課		スパーツを楽しむさつかけってりの情報 町民による情報提供の推進	В
			<u>町氏による情報提供の推進</u> ウォーキングマップ	スポーツ健康課		<u>町氏による情報提供の推進</u> ウォーキングマップ	В
			・ノオー・イング マツノ	ヘハーノ性尿話	123	・フォーキング マッノ	Б

3. 進捗管理シート

進捗管理シートの見方

⊞ 2

けんこうプラン大磯 進捗管理シート

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"			
施策の方向	1	休養・こころの健康づくり		
心束の方向	1	良好な睡眠の確保やストレス解消の推進		
町の取組み	○育児不安を軽減するため、気軽に相談できる場所を増やし、内容の充実を図ります。			
関連事業	乳幼児訪問指導			

関連事業		
事業名	乳幼児訪問指導事業	スポーツ健康課
事業概要	【未熟児・新生児訪問】 第一子また未熟児が生まれた家庭に対し、助産師が個別に訪問指導を行う。 【養育支援訪問】 出産後間もない時期の養育者が育児ストレスなどによって子育でに対して強い不安 援が必要と認められる家庭に対し、適切な養育を可能にすることを目的に訪問指導	
対象者	乳幼児と母親	

進捗状況					
年度	年度別事業目標		成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·新生児訪問 第1子全件 ·未熟児訪問 全件 ·養育支援訪問 15件	·未熟児	記訪問 73/74件 記訪問 21/22件 定援訪問 15件(3家庭)	・平成29年1月開始の養育支援 訪問事業により、適切な支援が 実施された。更に、産婦が安心し て子育てができるように産後ケア 事業(アウトリーチ型)を新たに実 施していく	В
平成30年度	・新生児訪問 第1子全件・未熟児訪問 全件・養育支援訪問 15件・産後ケア事業(アウトリーチ型) 4件	·未熟児 ·養育支	記訪問 61件 記訪問 15件 返援訪問 2件 ア事業(アウトリーチ型) 2件	・養育支援訪問、平成30年度から新たに開始された産後ケア事業により、適切な支援が実施された	A
令和元年度	・新生児訪問 第1子全件・未熟児訪問 全件・養育支援訪問 15件・産後ケア事業(アウトリーチ型) 8件	·未熟児 ·養育支		・母子保健コーディネーター(保健師)が配置されたことにより、妊娠期~概ね1歳までの母子の支援が手厚くできるようになった。	A
令和2年度	・新生児訪問 第1子全件・未熟児訪問 全件・養育支援訪問 15件・産後ケア事業(アウトリーチ型・デイサービス型) 8件		A: おおむね順調に進展し B: 現状維持に留まってし C: 未着手または成果が_	いる。	
			※評価Cの場合は、下段	にその理由と今後の対応を記入。	

評価Cの場合 未着手等の理由 と 今後の対応等

町 1

基本目標	1	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現		
施策の方向	(1)	休養・こころの健康づくり		
心束の力円	1	良好な睡眠の確保やストレス解消の推進		
町の取組み	・ ○育児不安を軽減するため、気軽に相談できる場所を増やし、内容の充実を図ります。			
関連事業	こども発達	こども発達相談·巡回相談		

関連事業		
事業名	巡回相談事業	子育て支援課
事業概要	乳幼児期の成長や発達を支援するため、保育所、幼稚園、認定こども園や小規模付 訪問し、対象の園児の支援内容や方法などの相談支援を行う。	呆育施設を子ども発達相談員が
対象者	町内の町立及び私立の幼稚園、保育園等に在籍している園児と保護者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・気になる子どもの発達や特性を理解し、子どもに合わせた関わり方を学ぶことで子育ての不安を軽減させる	・幼稚園(4施設)延べ44件 ・保育園(2施設)延べ22件 ・認定こども園(1施設)延べ11件 ・小規模保育施設(1施設)延べ6件 ・幼児教育施設(1施設)延べ11件 ・個別相談件数152件	・配慮が必要な園児に対して、関係機関と連携した総合的な支援 体制整備を図る	В
平成30年度	・気になる子どもの発達や特性を理解し、子どもに合わせた関わり方を学ぶことで子育ての不安を軽減させる	・幼稚園(4施設)延べ44件 ・保育園(2施設)延べ22件 ・認定こども園(1施設)延べ11件 ・小規模保育施設(1施設)延べ6件 ・幼児教育施設(1施設)延べ11件 ・個別相談件数266件	・配慮が必要な園児に対して、関係機関と連携した総合的な支援 体制整備を図る	В
令和元年度	・気になる子どもの発達や特性を理解し、子どもに合わせた関わり方を学ぶことで子育ての不安を軽減させる	・幼稚園(3施設)延べ30件 ・保育園(2施設)延べ21件 ・認定こども園(2施設)延べ21件 ・小規模保育施設(1施設)延べ6件 ・幼児教育施設(1施設)延べ11件 ・個別相談件数321件	・配慮が必要な園児に対して、関係機関と連携した総合的な支援 体制整備を図る	В
令和2年度	・気になる子どもの発達や特性を理解し、子どもに合わせた関わり方を学ぶことで子育ての不安を軽減させる			

評価Cの場合		
未着手等の理由と今後の対応等		

町 2

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"				
施策の方向	(1)	休養・こころの健康づくり			
	1	良好な睡眠の確保やストレス解消の推進			
町の取組み	○育児不知	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー			
関連事業	乳幼児訪問	乳幼児訪問指導			

関連事業		
事業名	乳幼児訪問指導事業	スポーツ健康課
事業概要	【未熟児・新生児訪問】 第1子及び未熟児が生まれた家庭に、助産師が訪問指導を行う。 【養育支援訪問】 出産後間もない時期の養育者が育児ストレスなどによって子育てに対して強い不安 支援が必要と認められる家庭に対し、適切な養育を可能にすることを目的に看護職	
対象者	乳幼児とその保護者、産婦	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·新生児訪問 第1子全件 ·未熟児訪問 全件 ·養育支援訪問 15件	·新生児訪問 73/74件 ·未熟児訪問 21/22件 ·養育支援訪問 15件(3家庭)	・平成29年1月開始の養育支援 訪問事業により、適切な支援が 実施された。更に、産婦が安心し て子育てができるように産後ケア 事業(アウトリーチ型)を新たに実 施していく	В
平成30年度	・新生児訪問 第1子全件 ・未熟児訪問 全件 ・養育支援訪問 15件 ・産後ケア事業(アウトリーチ型) 4 件	・新生児訪問 61件 ・未熟児訪問 15件 ・養育支援訪問 2件 ・産後ケア事業(アウトリーチ型) 2件	・養育支援訪問、平成30年度から新たに開始された産後ケア事業により、適切な支援が実施された	А
令和元年度	・新生児訪問 第1子全件・未熟児訪問 全件・養育支援訪問 15件・産後ケア事業(アウトリーチ型) 8件	・新生児訪問 58件 ・未熟児訪問 10件 ・養育支援訪問 4件 ・産後ケア事業(アウトリーチ型) 2件	・母子保健コーディネーター(保健師)が配置されたことにより、妊娠期~概ね1歳までの母子の支援が手厚くできるようになった	A
令和2年度	・新生児訪問 第1子全件 ・未熟児訪問 全件 ・養育支援訪問 15件 ・産後ケア事業(アウトリーチ型・デイ サービス型) 8件			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町	3
町	3

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現	
施策の方向	(1)	休養・こころの健康づくり
施泉の万円	1	良好な睡眠の確保やストレス解消の推進
町の取組み	○介護予防教室やサロンやカフェ等、人とのつながりや、生きがいこつながる場を支援します。	
関連事業	介護予防事業	

関連事業		
事業名	一般介護予防事業 福祉課	
事業概要	①高齢者ちいきの集い 閉じこもりを予防する等の地域活動に対して、事業を行うための費用の助成を行っている。 ②介護予防講師派遣 地域の高齢者等が主催するつどいの場に講師を派遣し、介護予防に関する講習会等を実施している。 ③地域スペース介護予防講座 地域から場所を提供してもらい、地域住民向けの介護予防講座を開催している。 ④家族介護者交流事業 在宅で介護されている方が、リフレッシュできる場の提供を行っている。	
対象者	① ② ③ 高齢者 ④ 在宅で介護をされている方	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・より多くの方に事業に参加していた だけるように事業の周知を行っていく	① 8団体 ② 74回 1,501人 ③ 4回 55人 ④ 7回	・より多くの方に参加いただけるように内容の検証等を行っていく	A
平成30年度	・より多くの方に事業に参加していた だけるように事業の周知を行っていく	① 7団体 ② 72回 1,486人 ③ 4回 99人 ④ 7回	・より多くの方に参加いただけるように内容の検証等を行っていく	A
令和元年度	・より多くの方に事業に参加していた だけるように事業の周知を行っていく	① 5団体 ② 88回 1,307人 ③ 平成30年度で事業終了 ④ 7回	・より多くの方に参加いただけるように内容の検証等を行っていく	В
令和2年度	・より多くの方に事業に参加していた だけるように事業の周知を行っていく			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 4

基本目標	1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"
施策の方向	(1)	休養・こころの健康づくり
ル東のカド	1	良好な睡眠の確保やストレス解消の推進
	○介護予防教室やサロンやカフェ等、人とのつながりや、生きがいこつながる場を支援します。○文化活動、生涯学習等も含めた人とのコミュニケーションの機会の充実を図ります。	
関連事業	おあしす24健康おおいぞ	

関連事業		
事業名	おあしす24健康おおいぞ	スポーツ健康課
事業概要	町内24か所の会館に、保健師や栄養士等が出向き、地域の方々に健康情報の提供を実施し、健康づくりに対する意識の向上を図る。また地域の方々と話し合いを持ちなってで流の場を作っていく。	
対象者	主に高齢者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・地区おあしす	・24地区 123回 1,725人 ・そのうち睡眠についての健康教育を実施した地区は5地区 62人	・睡眠についての未実施地区での健康教育を行う	А
平成30年度	・地区おあしす ・ミニおあしす	・食生活改善推進団体に対して、「睡眠と心の健康について」の講話を実施。1回:36人参加・あおしす24開催時に、睡眠をテーマにした健康セミナーの周知をした	・睡眠の日や認知症の講座時など 様々な関連する折に啓発をしてい く	А
令和元年度	・睡眠の日やこころの健康についてお あしおすや健康講座の折に啓発をして いく	・睡眠をテーマには実施せず	・睡眠の日や認知症の講座時など 様々な関連する折に啓発をしてい く	С
令和2年度	睡眠の日や広報誌などで機会をみつ けて啓発を行う。			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	睡眠の日や広報誌などで機会をみつけて啓発を意識的に行う。

■ 5

基本目標	1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"
		休養・こころの健康づくり
施策の方向	1	良好な睡眠の確保やストレス解消の推進
町の取組み	○育児不安を軽減するため、気軽に相談できる場所を増やし、内容の充実を図ります。	
関連事業	なかよし教室	

関連事業		
事業名	なかよし教室	スポーツ健康課
	発達上の課題がある子どもについて経過観察を行い、療育が必要かを見極めることと、 や悩みを持つ保護者を支援することことを目的に、小集団の教室に専門スタッフチーム	
対象者	発達上の課題を持つ子どもとその保護者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況・実績 課題・今後の取組み		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	29年度 · なかよし教室 18回 · 開催回数 17回 まり良い親子 ・延べ参加者数 303人 · 興催回数 216人 未満児保育:		・遊びを通して幼児の発達を促し、より良い親子関係が築けるように支援するとともに、プレ保育や3歳未満児保育等の動向に注視し、教室運営をしていく	В
平成30年度	·なかよし教室 18回 ·延べ参加者数 216人	・開催回数 18回 ・延べ参加者数 247人	・遊びを通して幼児の発達を促し、より良い親子関係が築けるように支援するとともに、プレ保育や3歳未満児保育等の動向に注視し、教室運営をしていく	В
令和元年度	・開催回数 18回 ・延べ参加者数 247人	・開催回数 17回 ・延べ参加者数 248人	・遊びを通して幼児の発達を促し、より良い親子関係が築けるように支援するとともに、プレ保育や3歳未満児保育等の動向に注視し、教室運営をしていく	В
令和2年度	・開催回数 18回 ・延べ参加者数 248人			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町	6

基本目標	1	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"	
施策の方向	(1)	休養・こころの健康づくり	
② 自殺対策、こころの健康の支援体制		自殺対策、こころの健康の支援体制	
町の取組み	〇自己肯定	D自己肯定感を向上させ、いのちの大切さを伝えます。	
関連事業	こころといの	こころといのちのサポート事業	

関連事業		
事業名	いのちのはなし事業	スポーツ健康課
	町内小中学校において、助産師から出産の話を聞き、新生児の抱っこ体験をすること 誕生までを知ることで、自分自身のかけがえのないいのちの大切さに気づき、自尊心を	
対象者	町内の小中学生	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況・実績 課題・今後の取組み		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	_{左 年} ・中学校2校・小学校2校 ・中学校、小学校各2校:522人 ついては、小学校の問		・自分の命の大切さを考えることについては、小学校の時期がより良いので、次年度より小学校のみで実施する	А
平成30年度	・小学校2校	·小学校2校:277人	・継続実施	А
令和元年度	・小学校2校	・小学校2校で実施	·継続実施	В
令和2年度	·小学校2校			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 7

		<u></u>
基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"	
施策の方向	(1)	休養・こころの健康づくり
旭泉の別刊	2	自殺対策、こころの健康の支援体制
町の取組み	○自殺予防に対する知識の啓発や情報提供を行うとともに、ゲートキーパー研修の拡大、フォロー研修など自殺予防にする体制づくりを推進します。	
関連事業	こころの健康セミナー	

関連事業		
事業名	こころの健康セミナー・自殺予防普及事業	スポーツ健康課
・自殺予防啓発のため、自殺予防週間(9月)、自殺予防月間(3月)に町内の駅や公共施設に横断幕や旗の記 ター掲示を行う ・メンタルヘルスについて正しい知識を身に着け付け、自らの心の健康の保ち方を学ぶ、また、町民ひとりひとりか 人の心の落ち込みに気づき、受け止め、支える「ゲートキーパー」の役割がとれるよう育成する。また、職員につい 口に来所する町民への対応、相談にゲートキーパーとしての対応ができるようにするための研修を行う		、また、町民ひとりひとりが、周囲の成する。また、職員については、窓
対象者	一般町民·職員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況・実績 課題・今後の取組み		評価	
平成29年度			・セミナーの参加者が少ないので、 魅力的なテーマや内容、周知を 考えていく	В
平成30年度	・市町村計画の策定 ・こころの健康セミナーの開催 ・庁内連絡調整会議の開催 ・町職員のメンタルヘルス研修 ・自殺予防週間・月間啓発	・セミナー 1回:40人 ・職員研修1回 ・啓発用横断幕の設置、公用車 への掲示、庁舎内や公共施設の ポスター掲示など	・セミナーの参加者が少ないので、 魅力的なテーマや内容、周知を 考えていく	В
令和元年度	・こころの健康セミナーの開催 ・庁内連絡調整会議の開催 ・町職員のメンタルヘルス(GK)研修 ・自殺予防週間・月間啓発	・セミナー及び職員研修含め、3 回計画したが、新型コロナウイルス 感染症拡大予防のため中止 ・啓発用横断幕の設置、公用車 への掲示、庁舎内や公共施設の ポスター、掲示、駅前で庁内関連 課、県と街頭キャンペーンを実施	・セミナーの申込者は昨年度よりも 増えたが、開催前に中止となって しまった。継続して実施していく	С
令和2年度	・新型コロナウイルス感染症により、予防対策をとりながら可能な範囲で実施			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、セミナーは中止になったが、今後は対策を取りながら可能な範囲で実施していく。

町	8
---	---

基本目標	1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"
施策の方向	(1)	休養・こころの健康づくり
ル東のカド	2	自殺対策、こころの健康の支援体制
町の取組み	○自己肯定感を向上させ、いのちの大切さを伝えます。	
関連事業	がん教育事業	

関連事業		
事業名	がん教育事業	スポーツ健康課
事業概要	・がん体験者による話を通じて、命の大切さ、家族や身近な人の命を大切に思う心をり、自分自身の命(健康)の守り方について学ぶ。	E育てる。 健診等の受診などを知
対象者	町内の中学生(2校)	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・町内中学校2校で、がん教育を実施	·受講数 2校:265人	・継続実施	А
平成30年度	・町内中学校2校で、がん教育を実施	・受講数 2校:257人 (1校はテキストのみ配布)	·継続実施	A
令和元年度	・町内中学校2校で、がん教育を実施	・町内中学校2校で、がん教育を実施	・がん教育については、自殺対策での実施ではなく、正しい生活習慣の形成・生活習慣病予防の分野で実施することが望ましいと考える。(文部科学省において新学習指導要領に明記され、2021年度にがん全面実施となる予定)	В
令和2年度	・新型コロナウイルス感染症により、 予防対策をとりながら、令和2年度 は、学校の方針に従い可能な範囲で 実施する。前年度の課題について学 校教育を含め検討。			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

ヘエ	\neg	- /-	#
$\neg \neg \land$	リア	ᅲ	K

9

基本目標	1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"
施策の方向	(1)	休養・こころの健康づくり
ル東のカド	2	自殺対策、こころの健康の支援体制
町の取組み	○閉じこもり予防・うつ予防に対する普及・啓発に努めます。	
関連事業	おあしす24健康おおいぞ	

関連事業		
事業名	おあしす24健康おおいぞ	スポーツ健康課
事業概要	・町内24か所の会館に、保健師や栄養士等が出向き、地域の方々に健康情報の投検査を実施し、健康づくりに対する意識の向上を図る。「気軽に行ける健康サロン」と高齢者の「今日行く場所」づくりとする。	
対象者	町民全般	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・地区おあしす開催	·24地区 123回 1,725人	·継続実施	В
平成30年度	・地区おあしす開催	·24地区 128回 1,812人	·継続実施	В
令和元年度	・地区おあしす開催	・24地区 106回 1,254人 (開催予定は121回だったが、新 型コロナウイルス感染症のため2 月末より中止)	·継続実施	В
令和2年度	・地区おあしす開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町	1 (
ய	1 1

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"	
施策の方向	(2)	食を通じた交流の推進
	1	共食の推進
	○共食の普及啓発に努めます。○食を通じた地域のふれあいを支援します。	
関連事業	食育推進事業	

関連事業		
事業名	みんなでクッキング	スポーツ健康課
	共食を広く周知することを目的とし、家族のみならず、友達や地域の方など、共食を し、食に感謝し、楽しみながら食事をする。	通じたコミュニケーションを活性化
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·みんなでクッキング1回 (15組30 名募集)	・12組29名	・幼児、小学生親子の参加が多いので、その他の参加者も募る	В
平成30年度	·みんなでクッキング1回 (15組30 名募集)	・18組37名	・幼児、小学生親子の参加が多いので、その他の参加者も募る	В
令和元年度	·みんなでクッキング1回 (15組30 名募集)	・10組25名	・幼児、小学生親子の参加が多いので、その他の参加者も募る	В
令和2年度	·みんなでクッキング1回 (15組30 名募集)			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 11

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"	
施策の方向	(2)	食を通じた交流の推進
ル東のカド	1	共食の推進
町の取組み	○共食の普及啓発に努めます。	
関連事業	共食の普及啓発	

関連事業		
事業名	共食の普及啓発	スポーツ健康課
事業概要	共食の普及啓発に努める。 毎月19日には「食育の日」、第一日曜日は「ファミリーコミュニケーションの日」として! 会話をする日としている。	家族みんなで食卓を囲んで楽しく
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・おいしく! おかわり! いきいき! そだつ! (イージーポケットメール、母子健康手帳ニュース配信)	·毎月19日配信	・今後もメール、ニュース配信を行う	В
平成30年度	・おいしく! おかわり! いきいき! そだつ! (イージーポケットメール、母子健康手帳ニュース配信)	·毎月19日配信	・今後もメール、ニュース配信を行う	В
令和元年度	・おいしく! おかわり! いきいき! そだつ! (イージーポケットメール、母子健康手帳ニュース配信)	·毎月19日配信	・今後もメール、ニュース配信を行う	В
令和2年度	・おいしく! おかわり! いきいき! そだつ! (イージーポケットメール、母子健康手帳ニュース配信)			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 12

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"	
施策の方向	(2)	食を通じた交流の推進
ル東のカー	1	共食の推進
	○共食の普及啓発に努めます。○食を通じた地域のふれあいを支援します。	
関連事業	親子クッキング	

関連事業		
事業名	幼児おやこクッキング、夏休み親子クッキング	スポーツ健康課
	親やほかの子どもたちと調理をすることで、食への関心を高め、みんなで食事をする 対しては、子どもの食生活を見直すきっかけ作りをする。	。マナーを学ぶ機会を作る。親に
対象者	幼児または小学生と保護者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・幼児おやこクッキング 3歳児対象2回 幼稚園児対象1回 ・夏休み親子クッキング2回	・幼児おやこクッキング 3歳児対象 15組30名 幼稚園児対象 9組20名 ・夏休み親子クッキング 13組33名	・より参加しやすい教室をつくるため、回数の見直しやメニューの選定をする	A
平成30年度	・幼児おやこクッキング 3歳児対象2回 幼稚園児対象2回 (増) ・夏休み親子クッキング2回 ・(新設)冬の親子クッキング1回	・幼児おやこクッキング 3歳児対象 2回13組26名 幼稚園児対象 2回20組45名 ・夏休み親子クッキング 2回21組57名	・幼児親子クッキングの対象年 齢、実施回数の見直しをする	A
令和元年度	・幼児親子クッキング 3歳児対象2回 幼稚園児対象3回(1回増) ・夏休み親子クッキング2回 ・冬の親子クッキング1回	 ・幼児親子クッキング 3歳児対象 2回16組31名 幼稚園児対象 3回22組51名 ・夏休み親子クッキング 2回24組63名 ・冬の親子クッキング 1回8組19人 	・引き続き幼児や小学生の食に関する関心を高めるテーマで実施する。	A
令和2年度	・幼児親子クッキング 3歳児対象2回 幼稚園児対象3回 ・夏休み親子クッキング2回 ・冬の親子クッキング1回			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 13

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現"生きがいづくり"	
(2) 食を通じた交流の推進		食を通じた交流の推進
施策の方向	1	共食の推進
	○共食の普及啓発に努めます。○食を通じた地域のふれあいを支援します。	
関連事業	みんなでクッキング	

関連事業		
事業名	みんなでクッキング	スポーツ健康課
	共食を広く周知することを目的とし、家族のみならず、友達や地域の方など、共食を し、食に感謝し、楽しみながら食事をする。	通じたコミュニケーションを活性化
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·みんなでクッキング1回 (15組30 名募集)	・12組29名	・幼児、小学生親子の参加が多いので、その他の参加者も募る	В
平成30年度	・みんなでクッキング1回 (15組30 名募集)	・18組37名	・幼児、小学生親子の参加が多いので、その他の参加者も募る	В
令和元年度	・みんなでクッキング1回 (15組30 名募集)	・10組25名	・幼児、小学生親子の参加が多いので、その他の参加者も募る	В
令和2年度	・みんなでクッキング1回 (15組30 名募集)			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 14

基本目標	1	やかでこころ豊かな暮らしの実現	
(2) 食を通じた交流の推進		食を通じた交流の推進	
施策の方向	1	共食の推進	
	○共食の普及啓発に努めます。○食を通じた地域のふれあいを支援します。		
関連事業	保育園給食		

関連事業		
事業名	保育園給食事業 子育て支援課	
事業概要	保育園給食の時間で、共食、コミュニケーションを図る。 毎月19日の「食育の日」と第1日曜日の「ファミリーコミュニケーション」の日を『おうちで 及啓発に努める。	いただきますの日』として共食の普
対象者	町立保育園園児	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・保育園給食の時間で、共食、コミュニケーションを図る。	・子どもクッキング (きび団子、さつま汁、焼き芋、うどん) ・ふれあい交流会 (老人会の方々と一緒に給食を食べる) ・さくらキャンプ (夕食作り) ・園外保育(お弁当の日) ・お店屋さんごつこ	・引き続き、保育園給食の時間で共食、コミュニケーションを図る	В
平成30年度	・保育園給食の時間で、共食、コミュニケーションを図る。	・子どもクッキング (ピザせんべい、さんま焼き・さつま汁、うどん)・ふれあい交流会 (老人会の方々と一緒に給食を食べる)・さくらキャンプ (夕食作り)・園外保育(お弁当の日)・お店屋さんごつこ	・引き続き、保育園給食の時間で 共食、コミュニケーションを図る	В
令和元年度	・保育園給食の時間で、共食、コミニュケーションを図る。	・子どもクッキング (ピザせんべい、さんま焼き・さつま汁、うどん)・ふれあい交流会 (老人会の方々と一緒に給食を食べる)・さくらキャンプ (夕食作り)・園外保育(お弁当の日)・お店屋さんごつこ	・引き続き、保育園給食の時間で共食、コミュニケーションを図る	В
令和2年度	・保育園給食の時間で、共食、コミニュケーションを図る。			

評価Cの場合		
未着手等の理由 と今後の対応等		

町 15

基本目標	1	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現	
(2) 食を通じた交流の推進		食を通じた交流の推進	
施策の方向	1	共食の推進	
	○共食の普及啓発に努めます。 ○食を通じた地域のふれあいを支援します。		
関連事業	小学校給食、中学校スクールランチ		

関連事業		
事業名	小学校給食、中学校スクールランチ	学校教育課
事業概要	小学校給食 学校給食運営に必要な臨時職員の賃金や備品及び消耗品等の購入や修繕を行う。 中学校給食 学校給食運営に係る調理配送を行う。	
対象者	町立学校に通う小学生と中学生	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 や児童と生産者が給食を通じて共食 の普及啓発を図る	・年度当初の計画に基づき執行できた。また、食育担当者会での情報交換ができたことや、ふれあい給食を通じて共食の普及啓発に寄与する事ができた	・町立中学校スクールランチが中 止になった事で、中学生に対する 共食の普及啓発を行う場につい て検討が必要	В
平成30年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 や児童と生産者が給食を通じて共食 の普及啓発を図る。	・年度当初の計画に基づき執行できた。また、食育担当者会での情報交換ができたことや、ふれあい給食を通じて共食の普及啓発に寄与する事ができた	・町立中学校給食検討会を3回開催し、町としての結論は「自校方式」となったが、実際に施設が校内に建設されるまで、中学生に食を通じた地域とのふれあいの場や、共食の普及啓発の場について検討が必要	В
令和元年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 や児童と生産者が給食を通じて共食 の普及啓発を図る。	・年度当初の計画に基づき執行できた。また、食育担当者会での情報交換ができたことや、ふれあい給食を通じて共食の普及啓発に寄与する事ができた	・中学校給食の再開にむけて、 検討を行った。実際に施設が校 内に建設されるまで、中学生に 食を通じた地域とのふれあいの 場や、共食の普及啓発の場につ いて検討が必要	В
令和2年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 や児童と生産者が給食を通じて共食 の普及啓発を図る。			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

■ 16

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現		
## # ###	(2)	を通じた交流の推進	
施策の方向	2	農漁業体験に関する情報提供	
町の取組み	〇関係団体等と連携し、農漁業体験の場を提供します。		
関連事業	食育推進事業		

関連事	業		
事業	名	農漁業体験	スポーツ健康課
事業根	既要	保健センター前のプランター等で野菜を栽培し、親子クッキング等で収穫の体験する	5
対象	者	幼児、小学生等	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・保健センター前の収穫体験	・みんなでクッキング、夏休み親子クッキング2回、ぷれママぷれパパクッキング 計4回実施	・事業に合わせて収穫できるよう、計画的に栽培する	В
平成30年度	・保健センター前の収穫体験	・みんなでクッキング、夏休み親子クッキング2回、冬の親子クッキング計4回実施	・事業に合わせて収穫できるよう、計画的に栽培する	В
令和元年度	・保健センター前の収穫体験	・みんなでクッキング、夏休み親子クッキング2回で収穫はできなかったが、参加者に栽培の様子を見せた	・事業に合わせて収穫できるように栽培することが難しい	В
令和2年度	・保健センター前での野菜のプラン ター栽培は中止する			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

17

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現		
### o + h	(2)	を通じた交流の推進	
施策の方向	2	農漁業体験に関する情報提供	
町の取組み	〇関係団体等と連携し、農漁業体験の場を提供します。		
関連事業	農漁業体験の機会の設定		

関連事業		
事業名	大磯親子収穫体験	産業観光課
事業概要	さつまいもの収穫体験や生産者との交流を通じ、農業の楽しさや、食と農の大切さを(実施主体は、JA湘南大磯支所)	体感する。
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・事業の継続・参加者数の増加(募集定員15組30名)	・大人5名、子ども8名	・参加者数が定員に達しないため、周知PRを工夫し、参加者数の増加を図っていく	В
平成30年度	・事業の継続・参加者数の増加(募集定員15組30名)	・大人5名、子ども8名	・他行事と日程が重なり参加者数が伸びなかった。日程調整に配慮する	В
令和元年度	・事業の継続 ・参加者数の増加 (募集定員15組30名)	・大人3名、子ども5名	・雨天による順延があったため、 参加できない家族がいた	В
令和2年度	・事業の継続・参加者数の増加(募集定員15組30名)			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

⊞ 18

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現		
## # ###	(2)	通じた交流の推進	
施策の方向	2	農漁業体験に関する情報提供	
町の取組み	○市民農園の周知を図ります。		
関連事業	市民農園事業		

関連事業		
事業名	市民農園事業	産業観光課
事業概要	町内にある市民農園を貸し出し、町民の健全な余暇利用を推進し、利用者相互の3	交流の場を提供する。
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・町営市民農園の継続 ・利用者数の増加	・町営市民農園: 267区画 ・利用者数: 243人	・多様化するニーズに応えるため、民間市民農園の活用を検討する	В
平成30年度	・町営市民農園の継続 ・利用者数の増加 ・民間市民農園の開設検討	・町営市民農園: 267区画 ・利用者数: 256人	・多様化するニーズに応えるため、民間市民農園の活用を継続検討する	В
令和元年度	・町営市民農園の継続 ・利用者数の増加 ・民間市民農園の開設検討	・町営市民農園: 267区画 ・利用者数: 245人	・近年、利用者数が一定数で安定しており、市民農園全体の管理運営について見直し検討が必要	В
令和2年度	・町営市民農園の継続 ・利用者数に対する適正規模での管理 ・民間市民農園の開設検討			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 19

基本目標	1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現
## # ####	(3)	スポーツを観戦する
施策の方向	1	スポーツ健康イベントの推進
	○多くの町民が参加できるスポーツ大会等を活性化します。 ○町民が身近でスポーツをみて、触れ合える機会が増えるよう、各種団体の連携・協働を進めます。	
関連事業	町体育協会育成補助事業	

関連事業		
事業名	町体育協会育成補助事業	スポーツ健康課
事業概要	町のスポーツ活動の振興と普及を図るため、スポーツ基本法において町は広く住民るような競技会、スポーツ教室等のスポーツ行事の実施及び奨励に基づき、大磯町ポーツ大会の維持振興を図る。 各種大会開催の補助金や活動に対するスポーツ振興交付金の交付、小諸市体育なびかながわ駅伝競走大会への選手派遣委託を行う。	体育協会と連携をとり、町のス
対象者	大磯町体育協会	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	·町体育協会部数: 17部 ·大会数: 26大会 ·大会参加者数: 2,043人 ·大会協力者数: 282人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
平成30年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	·町体育協会部数: 17部 ·大会数: 26大会 ·大会参加者数: 2,004人 ·大会協力者数: 510人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	A
令和元年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	·町体育協会部数: 17部 ·大会数: 27大会 ·大会参加者数: 2,040人 ·大会協力者数: 574人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
令和2年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

₪ 20

基本目標	1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現
施策の方向	(3)	スポーツを観戦する
ル東のカド	1	スポーツ健康イベントの推進
町の取組み	○多くの町民が参加できるスポーツ大会等を活性化します。 ○町民が身近でスポーツをみて、触れ合える機会が増えるよう、各種団体の連携・協働を進めます。	
関連事業	町内の体育・スポーツ大会等への支援	

関連事業		
事業名	町体育協会育成補助事業	スポーツ健康課
車業概要	町のスポーツ活動の振興と普及を図るため、スポーツ基本法において町は広く住民るような競技会、スポーツ教室等のスポーツ行事の実施及び奨励に基づき、大磯町ポーツ大会の維持振興を図る。 各種大会開催の補助金や活動に対するスポーツ振興交付金の交付を行う。	
対象者	大磯町体育協会	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金の交付	·町体育協会部数: 17部 ·大会数: 26大会 ·大会参加者数: 2,043人 ·大会協力者数: 282人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	A
平成30年度	·各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金の交付	·町体育協会部数: 17部 ·大会数: 26大会 ·大会参加者数: 2,004人 ·大会協力者数: 510人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	A
令和元年度	·各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金の交付	·町体育協会部数: 17部 ·大会数: 27大会 ·大会参加者数: 2,040人 ·大会協力者数: 574人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
令和2年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金の交付			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

₪ 21

基本目標	1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現
*****	(3)	スポーツを観戦する
施策の方向	1	スポーツ健康イベントの推進
	○多くの町民が参加できるスポーツ大会等を活性化します。 ○町民が身近でスポーツをみて、触れ合える機会が増えるよう、各種団体の連携・協働を進めます。	
関連事業	一周駅伝大会運営事業	

関連事業		
事業名	一周駅伝大会運営事業	スポーツ健康課
事業概要	町民の体力づくりの一環として体育活動の理解と関心を深め、町民の体力向上と健 伝の競技力の向上を図る。 大磯一周駅伝大会および小学生を対象とした小学生駅伝の管理運営を行う。	康的な生活の確立を目指し、駅
対象者	町民(大磯一周駅伝大会については、中学生以上のチームで構成、小学生駅伝大	会は、小学4年生~6年生)

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·大磯一周駅伝大会の開催 ·小学生駅伝大会の開催	·参加者数: 377人 ·協賛企業数: 10団体	・地区チーム参加促進および協 賛企業の確保 ・大磯一周駅伝大会コースの再 検討	А
平成30年度	・大磯一周駅伝大会の開催 ・小学生駅伝大会の開催 ・大磯一周駅伝大会コースの再検討	·参加者数: 356人 ·協賛企業数: 10団体	・地区チーム参加促進および協 賛企業の確保 ・大磯一周駅伝大会コースの再 検討	А
令和元年度	·大磯一周駅伝大会の開催 ·小学生駅伝大会の開催	·参加者数: 366人 ·協賛企業数: 8団体	・地区チーム参加促進および協 賛企業の確保 ・大磯一周駅伝大会コースの再 検討	А
令和2年度	·大磯一周駅伝大会の開催 ·小学生駅伝大会の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 22

基本目標	1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現	
(3) スポーツを観戦する 施策の方向			
ル東のカド	1	スポーツ健康イベントの推進	
町の取組み	○多くの町民が参加できるスポーツ大会等を活性化します。 ○町民が身近でスポーツをみて、触れ合える機会が増えるよう、各種団体の連携・協働を進めます。		
関連事業	競技大会等の招致・開催		

関連事業		
事業名	競技大会等の招致・開催	スポーツ健康課
事業概要	競技大会等を誘致・開催し、町民が身近でスポーツをみて、触れ合える機会を増や	す。
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·Bellmare Cup 大磯ビーチサッカー 大会の開催	・台風のため中止	・町民の多様化するニーズの把握に努め、新規競技大会の開催等を検討する	В
平成30年度	・町民の多様化するニーズの把握に 努め、新規競技大会の開催等を検 討する	・ワンネーションカップ(15歳以下の国際的サッカー大会)の開催支援	・町民の多様化するニーズの把握に努め、新規競技大会の開催等を検討する	В
令和元年度	・町民の多様化するニーズの把握に 努め、新規競技大会の開催等を検 討する	実施なし	・町民の多様化するニーズの把握に努め、新規競技大会の開催等を検討する	С
令和2年度	・町民の多様化するニーズの把握に 努め、新規競技大会の開催等を検 討する			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	ニーズの把握に努め、新規競技大会の開催等を検討する。

₪ 23

基本目標	1	健やかでこころ豊かな暮らしの実現	
(3) スポーツを観戦する		スポーツを観戦する	
施策の方向	1	スポーツ健康イベントの推進	
	○多くの町民が参加できるスポーツ大会等を活性化します。○町民が身近でスポーツをみて、触れ合える機会が増えるよう、各種団体の連携・協働を進めます。		
関連事業	スポーツ健康イベント事業		

関連事業		
事業名	スポーツ健康イベント事業	スポーツ健康課
事業概要	スポーツと健康を中心に、多種多様な内容で、幼児から高齢者まで誰もが参加でき ツ推進及び健康増進を図る。 多くの町民に生涯スポーツの体験と健康づくりの積極的な参加を促すため、関係団イベントを開催	
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・チャレンジフェスタの開催	・参加者数: 5,500人 ・住民に対する参加率: 17.5%	・幅広い年齢層の参加促進 ・協賛による予算の確保	А
平成30年度	・チャレンジフェスタの開催 ・チャレンジデーの開催	【チャレンジフェスタ】 ・参加者数: 4,000人 ・住民に対する参加率: 12.7% 【チャレンジデー】 ・参加者数: 10,144人 ・参加率: 32.2%	【チャレンジフェスタ】 ・幅広い年齢層の参加促進 ・協賛による予算の確保 【チャレンジデー】 ・イベントの周知 ・参加率の増加	А
令和元年度	・チャレンジフェスタの開催 ・チャレンジデーの開催	【チャレンジフェスタ】 ・参加者数: 3,800人 ・住民に対する参加率: 12.1% 【チャレンジデー】 ・参加者数: 9,825人 ・参加率: 31.3%	【チャレンジフェスタ】 ・幅広い年齢層の参加促進 ・協賛による予算の確保 【チャレンジデー】 ・イベントの周知 ・参加率の増加	Α
令和2年度	・チャレンジフェスタの開催 ・チャレンジデーの開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

ᡦ 24

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現	
施策の方向	(3)	スポーツを観戦する
ル東のカド	1	スポーツ健康イベントの推進
町の取組み		
関連事業	ビーチスポーツの普及推進	

関連事業		
事業名	海水浴場振興事業・ポートハウスてるがさき管理運営事業	産業観光課
事業概要	北浜海岸の広い砂浜を活用したビーチスポーツや、海を使ったスポーツイベントの開図る。	催を通じ、参加者の健康増進を
対象者	町民及び町外者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・ビーチテニスの周知・民間主催によるビーチマリンスポーツの連携		・民間事業者との連携を進めると ともに、積極的なPRにより参加者 の拡大を図る	А
平成30年度	・ビーチテニスの周知・民間主催によるビーチマリンスポーツの連携	・ビーチテニスコートの通年設営・ビーチテニス国際大会との連携・ラフウォータースイム大会との連携・アクアスロン大会との連携	・民間事業者との連携を進めるとともに、積極的なPRにより参加者の拡大を図る	A
令和元年度	・ビーチテニスの周知・民間主催によるビーチマリンスポーツの連携	・ビーチテニスコートの通年設営・ビーチテニス国際大会との連携・ラフウォータースイム大会との連携・アクアスロン大会との連携	・民間事業者との連携を進めると ともに、積極的なPRにより参加者 の拡大を図る	А
令和2年度	·新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により中止及び開催検討中			

評価Cの場合		
未着手等の理由と今後の対応等		

町 25

基本目標	1 健やかでこころ豊かな暮らしの実現	
施策の方向	(3)	スポーツを観戦する
ル東のカ門	1	スポーツ健康イベントの推進
町の取組み 〇多くの町民が参加できるスポーツ大会等を活性化します。 〇町民が身近でスポーツをみて、触れ合える機会が増えるよう、各種団体の連携・協働を進め		
関連事業	関連事業 体育・スポーツ大会への参加支援	

関連事業		
事業名	町体育協会育成補助事業	スポーツ健康課
事業概要	町のスポーツ活動の振興と普及を図るため、各種大会開催の補助金や活動に対す 小諸市体育協会との交流事業補助金の交付及びかながわ駅伝競走大会への選手	るスポーツ振興交付金の交付、 派遣委託を行う。
対象者	町民、大磯町体育協会	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・小諸市体育協会との交流事業補 助金の交付 ・かながわ駅伝競走大会への選手派 遣委託	・小諸市体育協会交流事業実施 回数:1回 ・かながわ駅伝競走大会に参加	・継続して小諸市体育協会との 交流事業を実施するとともに、か ながわ駅伝競走大会への選手 派遣を支援する	А
平成30年度	・小諸市体育協会との交流事業補 助金の交付 ・かながわ駅伝競走大会への選手派 遣委託	・小諸市体育協会交流事業実施 回数:1回 ・かながわ駅伝競走大会に参加	・継続して小諸市体育協会との 交流事業を実施するとともに、か ながわ駅伝競走大会への選手 派遣を支援する	А
令和元年度	・小諸市体育協会との交流事業補 助金の交付 ・かながわ駅伝競走大会への選手派 遣委託	・小諸市体育協会交流事業実施 回数:2回 ・かながわ駅伝競走大会に参加	・継続して小諸市体育協会との 交流事業を実施するとともに、か ながわ駅伝競走大会への選手 派遣を支援する	А
令和2年度	・小諸市体育協会との交流事業補 助金の交付 ・かながわ駅伝競走大会への選手派 遣委託			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町	26
---	----

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(1)	歯及び口腔の健康
ル東のカド	1	歯及び口腔の健康の普及啓発
○乳幼児歯科健診で正しいケアについて、相談・指導します。 ○歯及び口腔の健康と、全身の健康との関連について正しい知識を啓発します。 ○歯間清掃用具の使用を勧めます。 ○口腔機能の維持・向上に取り組みます。 ○8020運動*を推進します。		口腔の健康と、全身の健康との関連について正しい知識を啓発します。 帚用具の使用を勧めます。 能の維持・向上に取り組みます。
関連事業	連事業 歯の健康フェスタ	

関連事業		
事業名	歯の健康フェスタ	スポーツ健康課
事業概要	無料健診、相談、歯と口腔の健康づくりに関する啓発	
対象者	町民全般	

進捗状況				
年度	年度別事業目標成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・歯の健康フェスタ2017 歯と口腔の健康づくり推進条例PRイベント(条例制定年のみ)	・歯の健康フェスタ2017 123名・歯と口腔の健康づくり推進条例 PRイベント 90名	・継続実施	В
平成30年度	・歯の健康フェスタ2018	・歯の健康フェスタ2018 144名	·継続実施	В
令和元年度	・歯の健康フェスタ2019	・歯の健康フェスタ2019 112名	·継続実施	В
令和2年度	・歯の健康フェスタ2020			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

₪ 27

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(1)	歯及び口腔の健康
ル東の カ ド	1	歯及び口腔の健康の普及啓発
○歯及び口腔の健康と、全身の健康との関連について正しい知識を啓発します。 ○歯間清掃用具の使用を勧めます。 ○口腔機能の維持・向上に取り組みます。 ○8020運動*を推進します。		帚用具の使用を勧めます。 能の維持・向上に取り組みます。
関連事業	関連事業 おあしす24健康おおいぞ	

関連事業		
事業名	おあしす24健康おおいぞ	スポーツ健康課
事業概要	町内24か所の会館に、保健師や栄養士等が出向き、地域の方々に健康情報の提検査を実施し、健康づくりに対する意識の向上を図る。また地域の方々と話し合いをサロン」として交流の場を作っていく。	
対象者	町民全般(主に高齢者)	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・地区おあしすでの歯と口腔の健康づくり	・24地区 123回 延べ1,725人 ・そのうち口腔について健康教育 を実施した地区は20地区 230 人	・未実施地区での教育を行う	A
平成30年度	・地区おあしすでの歯と口腔の健康づくり	・口腔について健康教育を実施し た地区は11地区 103人	・未実施地区での教育を行う	A
令和元年度	・地区の依頼に応じた歯と口腔の健康づくり	・おあしすのテーマでは歯と口腔の健康づくりについてをテーマとしては取り上げなかったが、歯科フェスタなどのイベントの周知などは実施し、福祉課と連携し地区への歯科衛生士の派遣を2回実施	С	
令和2年度	・地区おあしすでの口腔のフレイル予 防として実施			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	次年度テーマで採用していく

■ 28

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(1)	歯及び口腔の健康	
	1	歯及び口腔の健康の普及啓発	
町の取組み	○歯及び口腔の健康と、全身の健康との関連について正しい知識を啓発します。 ○口腔機能の維持・向上に取り組みます。		
関連事業	介護予防事業		

関連事業		
事業名	一般介護予防事業	福祉課
事業概要	歯科衛生士派遣 歯科衛生士の訪問による介護予防プログラムを提供することにより、口腔機能の向への進行を防止する。]上を図り、高齢者の要介護状態
対象者	心身の状況等により、介護予防教室への参加が困難で、地域包括支援センターので を認める者	アセスメントにより、口腔機能低下

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・事業の対象者への計画に基づき、 訪問実施後のアセスメントと評価を地 域包括支援センターと連携して共有 する	・1件	・訪問を必要とする対象者に訪問の了解をとることが難しく、対象者の選定が困難な課題がある	А
平成30年度	・事業の対象者への計画に基づき、 訪問実施後のアセスメントと評価を地 域包括支援センターと連携して共有 する	•1件	・訪問を必要とする対象者に訪問の了解をとることが難しく、対象者の選定が困難な課題がある	А
令和元年度	・事業の対象者への計画に基づき、 訪問実施後のアセスメントと評価を地 域包括支援センターと連携して共有 する	・0件	・訪問を必要とする対象者に訪問の了解をとることが難しく、対象者の選定が困難な課題がある	С
令和2年度	・事業の対象者への計画に基づき、 訪問実施後のアセスメントと評価を地 域包括支援センターと連携して共有 する			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	令和元年度は対象者がいなかったため。地域包括支援センターと連携し対象者を選定する。

⊞ 29

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
### 0 + 4	(1)	歯及び口腔の健康
施策の方向	2	歯科健診の推進
町の取組み	○かかりつけ歯科医を持ち、若い年代から定期的に歯科健診を受け歯及び口腔の健康状態を知り、歯科保健指導歯石除去を受けることを推進します。 ○各年代における歯科健診を実施します。	
関連事業	妊婦歯科健診	

関連事業		
事業名	妊婦歯科健康診査	スポーツ健康課
事業概要	妊婦の歯の健康と胎児の健やかな発育のために、無料健診を行う。	
対象者	妊婦	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·妊婦歯科健康診査	·妊婦歯科健康診査 57件 (母子健康手帳交付 188件 受診率 30.3%)	・受診率向上を目指して、PRを 強化する。(母子健康手帳交付 時面接、子育てカレンダー、町広 報ほか)	В
平成30年度	·妊婦歯科健康診査	·妊婦歯科健康診査 49件 (母子健康手帳交付 178件 受診率 27.5%)	・受診率向上を目指して、PRを 強化する。(母子健康手帳交付 時面接、子育てカレンダー、町広 報ほか)	В
令和元年度	·妊婦歯科健康診査	·妊婦歯科健康診査 44件 (母子健康手帳交付 160件 受診率 27.5%)	・受診率向上を目指して、PRを 強化する。(母子健康手帳交付 時面接、子育てカレンダー、町広 報ほか)	В
令和2年度	·妊産婦歯科健康診査			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

⊞ 30

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
施策の方向	(1)	歯及び口腔の健康
	2	歯科健診の推進
町の取組み	○かかりつけ歯科医を持ち、若い年代から定期的に歯科健診を受け歯及び口腔の健康状態を知り、歯科保健指導歯石除去を受けることを推進します。 ○各年代における歯科健診を実施します。	
関連事業	乳幼児歯科健診	

関連事業		
事業名	2歳児歯科健康診査	スポーツ健康課
事業概要	2歳児への歯科健康診査を集団で行う。	
対象者	2歳児	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·2歳児歯科健康診査受診率 90.8%	·2歳児歯科健康診査受診率 91.1%	・歯科健診の受診を勧め、歯や 口腔の健康への意識の向上を 図っていく	В
平成30年度	·2歳児歯科健康診査受診率 91.1%	·2歳児歯科健康診査受診率 91.5%	・歯科健診の受診を勧め、歯や口腔の健康への意識の向上を図っていく	В
令和元年度	·2歳児歯科健康診査受診率 91.5%	·2歳児歯科健康診査受診率 87%	・歯科健診の受診を勧め、歯や口腔の健康への意識の向上を図っていく	В
令和2年度	·2歳児歯科健康診査受診率 87%			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

⊞ 31

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(1)	歯及び口腔の健康	
	2	歯科健診の推進	
町の取組み	○かかりつけ歯科医を持ち、若い年代から定期的に歯科健診を受け歯及び口腔の健康状態を知り、歯科保健指導・ 歯石除去を受けることを推進します。 ○各年代における歯科健診を実施します。		
関連事業	成人歯科健診		

関連	車事業		
事	業名	成人歯科健診	スポーツ健康課
事業	类概要	歯周病の早期発見のために、5歳刻みの節目年齢到達者を対象に受診勧奨する	
対	象者	5歳刻みの節目年齢到達者	

進捗状況					
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価	
平成29年度	・成人歯科健診 (40歳、50歳、60歳、70歳に 41歳・42歳・43歳・44歳・45歳を 追加する)	·通常対象者中 159名/2,060 名 受診率7.7% ·追加対象者120名/2,060名 受診率5.5%	・歯周病についての普及啓発、受診率の向上	В	
平成30年度	・成人歯科健診 (40歳、50歳、60歳、70歳に 35歳を追加する) 受診率7%	・112名/2,334名 受診率4.8%	・歯周病についての普及啓発、受診率の向上	В	
令和元年度	・成人歯科健診 (35歳、40歳、50歳、60歳、70歳に 45歳、55歳、65歳を追加する) 受診率7%	·127名/3404名 受診率3.7%	・歯周病についての普及啓発、受診率の向上	В	
令和2年度	・成人歯科健診・口腔がん検診 (35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、 60歳、65歳、70歳) 受診率7%				

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

■ 32

基本目標	2	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(1)	歯及び口腔の健康	
他東のカド	2	歯科健診の推進	
町の取組み	○かかりつけ歯科医を持ち、若い年代から定期的に歯科健診を受け歯及び口腔の健康状態を知り、歯科保健指導や歯石除去を受けることを推進します。 ○学校と連携し、歯科健康教育の充実を図ります。		
関連事業	業 巡回はみがき指導		

関連事業		
事業名	幼稚園、保育園等巡回歯磨き指導	スポーツ健康課
事業概要	町内の幼稚園、保育園等8園の年長児等に対して、歯磨きの実習を行う。	
対象者	年長児等と園職員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·町内幼稚園、保育園等巡回歯磨き 指導 8園	・実施園 8園	・平成28年度は町立の4園を対象に実施していたが、平成29年度は条例民間4園を含めた計8園の園児と職員を対象に実施した・平成30年度は、委託とする	В
平成30年度	·町内幼稚園、保育園等巡回歯磨き 指導 8園	・実施園 8園	·継続実施	В
令和元年度	·町内幼稚園、保育園等巡回歯磨き 指導 8園	・実施園 8園	・継続実施	В
令和2年度	·町内幼稚園、保育園等巡回歯磨き 指導 8園			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

■ 33

基本目標	2	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(2)	たばこ、アルコール等	
施東の万円	1	① 喫煙や飲酒の影響の普及啓発	
町の取組み	○学校教育 ○喫煙が優 ○妊産婦に	○乳幼児・妊産婦に対し、喫煙が及ぼす影響について正しい知識を啓発します。 ○学校教育を通して、喫煙、飲酒が及ぼす未成年の身体への影響を啓発します。 ○喫煙が健康に及ぼす影響、がんやCOPD*の発症リスクなどの、たばこの書について正しい知識を啓発します。 ○妊産婦に対し、飲酒が母体や子どもに及ぼす影響について正しい知識を啓発します。 ○適切な飲酒量や飲酒が身体に及ぼす影響について正しい知識を啓発します。	
関連事業	禁煙や飲酒の影響に関する情報提供		

関連事業		
事業名	妊娠届時の保健師による保健指導	スポーツ健康課
事業概要	喫煙、飲酒について確認し、家族も含めて保健指導する	
対象者	妊婦	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・妊娠届時の保健師による保健指導	・188件	·継続実施	В
平成30年度	・妊娠届時の保健師による保健指導	·178件	·継続実施	В
令和元年度	・妊娠届時の保健師による保健指導	·160件	・継続実施	В
令和2年度	・妊娠届時の保健師による保健指導			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 34

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(2)	たばこ、アルコール等
ル東の カ ド	1	喫煙や飲酒の影響の普及啓発
	○喫煙が健康に及ぼす影響、がんやCOPD * の発症リスクなどの、たばこの害について正しい知識を啓発します。 ○適切な飲酒量や飲酒が身体に及ぼす影響について正しい知識を啓発します。	
関連事業	生活習慣病の予防対策	

関連事業		
事業名	歯の健康フェスタにおける受動喫煙防止の普及啓発(平塚保健福祉事務所)	スポーツ健康課
事業概要	呼気二酸化炭素濃度測定・肺年齢測定による啓発	
対象者	歯の健康フェスタ参加者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・歯の健康フェスタ2017	・スモーカライザー19名・肺年齢 測定18名、受動喫煙防止パンフ 配布51名	·継続実施	В
平成30年度	・歯の健康フェスタ2018	・肺年齢測定22名、受動喫煙防止パンフ配布50名	·継続実施	В
令和元年度	・歯の健康フェスタ2019	・来場者122名 肺年連測定、パンフ配布	·継続実施	В
令和2年度	・歯の健康フェスタ2019			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 35

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
## # ###	(2)	たばこ、アルコール等
施策の方向	2	禁煙、受動喫煙防止の普及啓発
町の取組み	○受動喫煙のリスクを啓発し、公共施設等において分煙・禁煙を推進します。	
関連事業	公共施設内での禁煙	

関連事業		
事業名	町内公共施設内での分煙状況の確認	スポーツ健康課
事業概要	町公共施設内の分煙状況の確認	
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・県の調査に協力	・分煙状況の確認	・継続実施	В
平成30年度	・県の調査に協力	・分煙状況の確認	·継続実施	В
令和元年度	・県の調査に協力	・分煙状況の確認	·継続実施	В
令和2年度	・県の調査に協力			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 36

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
## # ###	(2)	たばこ、アルコール等
施策の方向	2	禁煙、受動喫煙防止の普及啓発
町の取組み	○受動喫煙のリスクを啓発し、公共施設等において分煙・禁煙を推進します。	
関連事業	受動喫煙防止のための普及啓発	

関連事業	¥		
事業名		歯の健康フェスタにおける受動喫煙防止の普及啓発(平塚保健福祉事務所)34の	スポーツ健康課
事業概要	分	呼気二酸化炭素濃度測定・肺年齢測定による啓発	
対象者		歯の健康フェスタ参加者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・歯の健康フェスタ2017	・スモーカライザー19名・肺年齢 測定18名、受動喫煙防止パンフ 配布51名	·継続実施	В
平成30年度	・歯の健康フェスタ2018	・肺年齢測定22名、受動喫煙防止パンフ配布50名	·継続実施	В
令和元年度	・歯の健康フェスタ2019	・受動喫煙防止パンフ配布112 名(大人 63名、こども 49名)	·継続実施	В
令和2年度	・歯の健康フェスタ2020			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 37

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
### 0 + 4	(2)	たばこ、アルコール等
施策の方向	2	禁煙、受動喫煙防止の普及啓発
町の取組み	○禁煙希望者の相談に乗り、禁煙支援を行います。	
関連事業	禁煙支援について、県、保健福祉事務所等との連携	

関連事業		
事業名	平塚保健福祉事務所事業の紹介	スポーツ健康課
事業概要	保健指導等で禁煙希望者があったら、相談先を紹介する	
対象者	禁煙希望者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・健診結果説明会ほかの保健指導 の中で活用する	・喫煙の生活習慣病との関連は 理解できても、禁煙希望までは 繋がらなかった	・喫煙と生活習慣病との関連についてさらに啓発する	В
平成30年度	·継続実施	・喫煙の生活習慣病との関連は理解できても、禁煙希望までは繋がらなかった	・喫煙と生活習慣病との関連についてさらに啓発する	В
令和元年度	·継続実施	・喫煙の生活習慣病との関連は 理解できても、禁煙希望までは 繋がらなかった	・喫煙と生活習慣病との関連についてさらに啓発する	В
令和2年度	·継続実施			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 38

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(2)	たばこ、アルコール等
ル東のカド	2	禁煙、受動喫煙防止の普及啓発
町の取組み	○禁煙希望者の相談に乗り、禁煙支援を行います。	
関連事業	生活習慣病の予防対策	

関連事業		
事業名	平塚保健福祉事務所事業の紹介	スポーツ健康課
事業概要	保健指導等で禁煙希望者があったら、相談先を紹介する	
対象者	禁煙希望者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・健診結果説明会ほかの保健指導の中で活用する	・喫煙の生活習慣病との関連は 理解できても、禁煙希望までは 繋がらなかった	・喫煙と生活習慣病との関連についてさらに啓発する	В
平成30年度	・継続実施	・喫煙の生活習慣病との関連は 理解できても、禁煙希望までは 繋がらなかった	・喫煙と生活習慣病との関連についてさらに啓発する	В
令和元年度	・継続実施	・喫煙の生活習慣病との関連は 理解できても、禁煙希望までは 繋がらなかった	・喫煙と生活習慣病との関連についてさらに啓発する	В
令和2年度	·継続実施			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 39

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(3)	健康診査・健康相談
	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保
町の取組み	○健康診査、育児相談等の母子保健事業を充実し、健康に対する意識の向上を図ります。	
関連事業	乳幼児健診事業	

関連事	業		
事業名	7	乳幼児健康診査	スポーツ健康課
事業概勢	要	乳幼児の健やかな発育に必要な健康管理を行うとともに、発育段階に応じた情報扱	
対象者	ER	4か月児、8~10か月児、1歳6か月児、3歳児	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	受診率 ・4か月児健康診査99.5% ・8~10か月児健康診査91.5% ・1歳6か月児健康診査96.4% ・3歳児健康診査91.8%	受診率 ・4か月児健康診査99% ・8~10か月児健康診査92.2% ・1歳6か月児健康診査97.5% ・3歳児健康診査91.1%	・乳幼児の健やかな成長のために受診率の増を目指していく	В
平成30年度	受診率 ・4か月児健康診査99% ・8~10か月児健康診査92.2% ・1歳6か月児健康診査97.5% ・3歳児健康診査91.1%	受診率 ・4か月児健康診査98.4% ・8~10か月児健康診査94.7% ・1歳6か月児健康診査98.1% ・3歳児健康診査95.7%	・乳幼児の健やかな成長のために受診率の増を目指していく	В
令和元年度	受診率 ・4か月児健康診査98.4% ・8~10か月児健康診査94.7% ・1歳6か月児健康診査98.1% ・3歳児健康診査95.7%	受診率 ・4か月児健康診査98.3% ・8~10か月児健康診査94.9% ・1歳6か月児健康診査97.4% ・3歳児健康診査96.7%	・乳幼児の健やかな成長のために受診率の増を目指していく	В
令和2年度	受診率 ・4か月児健康診査98.3% ・8~10か月児健康診査94.9% ・1歳6か月児健康診査97.4% ・3歳児健康診査96.7%			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 40

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(3)	健康診査·健康相談
ル東のカド	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保
町の取組み	○妊娠期からの健康づくりを支援します。	
関連事業	妊婦健診事業	

関連事業		
事業名	妊婦健康診査	スポーツ健康課
事業概要	妊婦健康診査補助券(14回分)を発行し、費用軽減を行うことで受診率アップを図り	リ、妊娠期の健康管理を行う。
対象者	妊婦	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·妊婦健康診査 2,249件	・妊婦健康診査 2,378件	・妊娠中を健康に過ごすために、 妊婦健康診査の増加を目指し、 安全な出産につなげていく	В
平成30年度	·妊婦健康診査 2,378件	・妊婦健康診査 2,056件	・妊娠中を健康に過ごすために、 妊婦健康診査の増加を目指し、 安全な出産につなげていく	В
令和元年度	・妊婦健康診査 2,056件	・妊婦健康診査 1,745件	・妊娠中を健康に過ごすために、 妊婦健康診査の増加を目指し、 安全な出産につなげていく	В
令和2年度	·妊婦健康診査 1,745件			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 41

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
*****	(3)	健康診査·健康相談
施策の方向	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保
町の取組み	○健康診査、育児相談等の母子保健事業を充実し、健康に対する意識の向上を図ります。	
関連事業	予防接種事業	

関連事業		
事業名	子どもの予防接種	スポーツ健康課
事業概要	定期予防接種について、対象者に案内し、接種勧奨する。	
対象者	接種対象年齢の子ども	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・積極的勧奨の定期予防接種(MR, 二種混合)の接種率100% ・高齢者肺炎球菌予防接種、インフ ルエンザ予防接種の接種率45%	・子育てカレンダー、出生届時面接、新生児訪問、乳幼児健康診査等で勧奨、勧奨通知(MR、二種混合)	·継続実施	В
平成30年度	・積極的勧奨の定期予防接種(MR, 二種混合)の接種率100% ・高齢者肺炎球菌予防接種、インフ ルエンザ予防接種の接種率45%	・子育てカレンダー、子育てガイドブック、広報、ホームページ、出生届時面接、新生児訪問、乳幼児健康診査等で勧奨、勧奨通知(MR、二種混合)		В
令和元年度	・積極的勧奨の定期予防接種(MR、 二種混合)の接種率100% ・高齢者肺炎球菌予防接種、インフ ルエンザ予防接種の接種率45%	・子育てカレンダー、子育てガイドブック、広報、ホームページ、出生届時面接、新生児訪問、乳幼児健康診査等で勧奨、勧奨通知(MR、二種混合)	·継続実施	В
令和2年度	・積極的勧奨の定期予防接種(MR、 二種混合)の接種率100% ・高齢者肺炎球菌予防接種、インフ ルエンザ予防接種の接種率45%			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

a 42

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
佐佐の七白	(3)	健康診査·健康相談
施策の方向	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保
H1(/) BV 20 24	○健康診査·保健指導、がん検診の受診促進に向け、町民のさまざまなライフスタイルに合わせた受けやすい体制の 整備を進めます。	
関連事業	がん検診排	生進事業

関連事業		
事業名	がん検診推進事業	スポーツ健康課
事業概要	がんの早期発見のため、乳がん、子宮けいがん、胃がん、大腸がん、肺がんの施設や 目年齢で無料クーポンや受診勧奨案内を送付。	建診および集団健診を実施。節
対象者	20歳以上の女性、40歳以上の男性	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	胃がん10%以上、肺がん40%以上、大腸がん40%以上、大腸がん40%以上、乳がん20%以上、子宮がん20%以上	胃がん6.9%、肺がん33.0%、大腸がん33.7%、乳がん7.0%、子宮がん6.5%	・受診率の向上、受診勧奨案内	В
平成30年度	胃がん10%以上、肺がん40%以上、大腸がん40%以上、大腸がん40%以上、乳がん20%以上、子宮がん20%以上	胃がん6.7%、肺がん35.8%、大腸がん35.5%、乳がん7.3%、子宮がん6.5%	・受診率の向上、受診勧奨案内	В
令和元年度	胃がん10%以上、肺がん40%以上、大腸がん40%以上、大腸がん40%以上、乳がん20%以上、子宮がん20%以上	胃がん5.7%、肺がん35.4%、大腸がん34.3%、乳がん7.0%、子宮がん5.9%	・受診率の向上、受診勧奨案内	В
令和2年度	胃がん10%以上、肺がん40%以上、大腸がん40%以上、大腸がん40%以上、乳がん20%以上、子宮がん20%以上			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 43

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
佐笠の古白	(3)	健康診査·健康相談
施策の方向	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保
HI (/) BV 20 24	○健康診査·保健指導、がん検診の受診促進に向け、町民のさまざまなライフスタイルに合わせた受けやすい体制の 整備を進めます。	
関連事業	おあしす24健康おおいぞ	

関連事業		
事業名	おあしす24健康おおいぞ	スポーツ健康課
事業概要	町内24か所の会館に、保健師や栄養士等が出向き、地域の方々に健康情報(健診健康相談、簡易検査を実施し、健康づくりに対する意識の向上を図る。	の日程等)の提供や健康教育、
対象者	町民一般	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・地区おあしす ・母と子のおあしす ・ミニおあしす	・24地区 123回 参加者延べ 1,725人 ・母と子のおあしす 4回:63人 ・ミニおあしす 42回:2,341人	·継続実施	А
平成30年度	・地区おあしす ・母と子のおあしす ・ミニおあしす	・24地区 128回 参加者延べ 1,812人 ・母と子のおあしす 2回:78人 ・ミニおあしす 33回:1,496人	·継続実施	А
令和元年度	・地区おあしす ・母と子のおあしす ・ミニおあしす	・24地区 106回 参加者延べ1,254人 ・おあしすの内容は、参加者年代に合 わせた介護予防中心になっており、健 診実施期間には、必ず受診を促し、健 康相談は随時応じている。 ・母と子のおあしす 1回:44人 ・ミニおあしす 12回:728人	·継続実施	А
令和2年度	・地区おあしす ・地区活動(地区から依頼のあった 教育・相談)			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 44

基本目標	2	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(3)	健康診査・健康相談	
ル東のカド	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保	
町の取組み	○健康診査・保健指導、がん検診の受診促進に向け、町民のさまざまなライフスタイルに合わせた受けやすい体制の整備を進めます。 ○生活習慣病予防のために、若い年代からの健康づくりの必要性を周知し、健康教育、健康診査等の充実を図ります。		
関連事業	特定健康診査		

関連事業		
事業名	特定健康診査事業	町民課
事業概要	生活習慣病は、自覚症状がほとんどないまま進行するため、対象者自らが健康状態をして特定健康診査を実施する。特定健康診査の結果、検査項目が該当数値になって実施し行動変容を促すことで、健康課題を改善し健康的な生活を維持できるよう、必見行う。	いる者について、特定保健指導を
対象者	40歳以上の国民健康保険被保険者であり、国が定める基準に該当するもの。	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・特定健康診査と特定保健指導の受診率・実施率を向上するための勧奨を行う	·特定健康診査受診率30.3% ·特定保健指導初回面接終了者 14.1%	・葉書、電話、訪問により勧奨を 行った結果、電話・葉書・訪問の順 番で効果が高いことが分かった。 ・加入・転入の際に必ず電話番号 を入手することとし、職員等の電話 勧奨スキルの向上を目指す	В
平成30年度	・職員等の電話勧奨スキル向上のため、マニュアルを整備する。 受診機会を増やすため実施期間を延長する・・受診効果を向上させるため、施設健診対象者にも眼底検査の機会を設ける	·特定健康診查受診率(見込値)30.5% ·特定保健指導初回面接終了者(見込値)16.0%	・専門職の臨時職員による電話勧 奨を実施したことにより、116人に 受診してもらうことが出来た。しか し、時間帯が合わず、不通であっ た方もいたため、勧奨の時間帯の 検討が必要	В
令和元年度	・心電図検査については、選択項目から、 受診者全員に対象を変更し、実施する ・これまでの実績の中で、電話勧奨が有 効な手段であることが実証されたことか ら、土日開催の特定健康診査の時などに 職員による電話勧奨を実施する	·特定健康診査受診率(速報値)30.7% ・特定保健指導初回面接終了者(見込値)10.7%	・土日開催の特定健康診査の時に電話勧奨を実施することはできなかったが、経年未受診者へ圧着葉書、昨年度受診で今年度未受診者へ封書にて勧奨を実施。圧着葉書には3年間未受診の旨を記載したことで、188名の受診に繋がった。	В
令和2年度	・専門職による電話勧奨を実施。 ・未受診者勧奨通知は早い段階(夏) で発送し、秋口の集団及び施設健診 につなげる(ただし、新型コロナウイル ス感染症の影響により、実施時期を変 更する可能性あり)			

評価Cの場合			
未着手等の理由と今後の対応等			

■ 45

基本目標	2	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(3)	健康診査·健康相談	
ル東のカド	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保	
町の取組み	備を進めま	○健康診査・保健指導、がん検診の受診促進に向け、町民のさまざまなライフスタイルに合わせた受けやすい体制の整備を進めます。 ○生活習慣病予防のために、若い年代からの健康づくりの必要性を周知し、健康教育、健康診査等の充実を図ります。	
関連事業	後期高齢者健康診査		

関連事業		
事業名	後期高齡者健診推進事業	町民課
事業概要	生活習慣病の早期発見、早期治療を目的に「後期高齢者健診」を実施する。	
対象者	後期高齢者医療の被保険者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・特定健康診査と特定保健指導の受診率・実施率を向上するための広報等を活用し周知を行う	·受診率 7.5%	・受診条件と受診率について、県 下の状況と比較を行った	В
平成30年度	・受診機会を増やすため実施期間を 延長する		・インフルエンザ等が流行し始める 冬季期間中の受診率が減少して いることから冬季期間中の実施については、将来的に検討を行う必要がある	А
令和元年度	・心電図検査については、選択項目から、受診者全員に対象を変更し、実施する		・インフルエンザ等が流行し始める 冬季期間中の受診率が減少して いることから冬季期間中の実施については、将来的に検討を行う必要がある	А
令和2年度	・後期高齢者健康診査の受診率を向上するため広報等を活用し周知を行う			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

⊞ 46

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(3)	健康診査・健康相談
施束の万円	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保
	○健康診査·保健指導、がん検診の受診促進に向け、町民のさまざまなライフスタイルに合わせた受けやすい体制の 整備を進めます。	
関連事業	肝炎ウイルス検査	

関連事業		
事業名	肝炎ウイルス検診	スポーツ健康課
事業概要	慢性肝炎から肝硬変、肝がんの予防のため、施設健診および集団健診を実施。 野案内を送付	目年齢で無料クーポンや受診勧
対象者	年度内に40歳以上になる方で、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない方	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・自己負担あり受診率1.5% ・無料クーポン受診率7.5%	・自己負担あり(対象21,274人) BC型:248人、B型のみ:4人 受診率1.2% ・無料クーポン(対象401人) BC型:52人 受診率12.9%	·継続実施	В
平成30年度	・前年度よりも受診率を向上させる	・自己負担あり(対象20,860人) BC型:370人 受診率4.7% ・無料クーポン(対象441人) BC型:60人 受診率13.6%	・継続実施	В
令和元年度	・前年度よりも受診率を向上させる	・自己負担あり(対象20,960人) BC型:230人 受診率2.8% ・無料クーポン(対象397人) BC型:64人 受診率16.1%	・継続実施	В
令和2年度	・前年度よりも受診率を向上させる (無料クーポン対象者)			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 47 (1)

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
(3)		健康診査・健康相談	
施策の方向	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保	
HIT () I I I XH AJ	○健診結果を活かした生活習慣病の予防として健診結果相談会、重症化予防講座などについて引き続き取り組み、 健診結果を活かした生活習慣病予防が実践できるようにします。		
関連事業	生活習慣病の予防対策事業		

関連事業		
事業名	健診結果相談会事業	町民課
事業概要	健診結果を読み解く力を付け、各自の健康状態を把握し、特定健康診査の継続受 げる。	診と特定保健指導の利用につな
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・広報やパンフレットを活用し、事業 周知を行い、参加者の増加を目指す	・全28回(13日)開催し、施設健診の受診者全員に個別通知を発送したところ122人が参加した・施設健診の健診票に医師からの紹介欄を設けた	特定健診の受診率を向上させ、対象者の増加を図る	В
平成30年度	・広報やパンフレットを活用し、事業 周知を行い、参加者の増加を目指す	・全30回(17日)開催し、102人が 参加した ・集団健診受診者には、結果通 知にチラシを同封し、施設健診 受診者には医師が要保健指導と 判定した方に個別通知を発送し た	・特定健康診査の受診率が向上 することで、特定保健指導が本 当に必要な方を抽出することが 可能となるため、引続き特定健 康診査の受診率向上が課題と考 える	В
令和元年度	・広報やパンフレットを活用し、事業 周知を行うと同時に対象者への電話 勧奨を実施することで、参加者の増 加を目指す	・全26回(13日)開催し、61人が参加した ・集団健診受診者には、結果通知にチラシを同封し、施設健診受診者には医師が要保健指導と判定した方に個別通知を発送した	・特定健康診査の受診率が向上することで、保健指導が本当に必要な方を抽出することが可能となるため、引続き特定健康診査の受診率向上が課題と考える	В
令和2年度	・広報やパンフレットを活用し、事業 周知を行うと同時に対象者へチラシ を送付することで、参加者の増加を 目指す			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

町 47 (2)

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
, ,		健康診査·健康相談	
施策の方向	1	健(検)診等の受診・保健指導機会の確保	
町の取組み	○健診結果を活かした生活習慣病の予防として健診結果相談会、重症化予防講座などについて引き続き取り組み、 健診結果を活かした生活習慣病予防が実践できるようにします。		
関連事業	生活習慣病の予防対策事業		

関連事	事業		
事業	名	生活習慣病重症化予防事業、医療受診勧奨事業	町民課
事業概	既要	特定健康診査の所見から糖尿病などの生活習慣病リスクのある被保険者に保健指る。	導、医療機関への受診を勧奨す
対象	者	国民健康保険の被保険者であり、特定健康診査の腎機能、血圧、血糖及び脂質に	所見のある者

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・特定健康診査、レセプトデータを突合し、対象者に医療受診勧奨などを 行う	・医療機関の受診、医療機関受診動 要値から改善した者、合併症の発症を抑えられた参加者がいた	・特定健診の受診率を向上させ、埋もれている対象者を発見する	В
平成30年度	・特定健康診査、レセプトデータを突合し、対象者に医療受診勧奨などを 行う	・医療機関の受診、医療機関受診動奨値から改善した者、合併症の発症を抑えられた参加者がいた	・特定健診の受診率を向上させ、埋もれている対象者を発見する	В
令和元年度	・特定健康診査の受診率向上を目指す一方で、レセプトデータとの突合を実施し、対象者に医療受診勧奨などを行う	・医療機関の受診、医療機関受診動奨値から改善した者、合併症の発症を抑えられた参加者がいた	・特定健診の受診率を向上させ、埋もれている対象者を発見する	В
令和2年度	・特定健康診査の受診率向上を目指す一方で、レセプトデータとの突合を実施し、対象者に医療受診勧奨などを行う			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

⊞ 48

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(3)	健康診査・健康相談
ル東のカド	2	健康に関する身近な相談体制の確保
町の取組み	○育児等の悩み事に対して身近に相談支援できる体制を整えます。	
関連事業	育児教室·相談事業	

関連事業		
事業名	育児相談	子育て支援課
事業概要	子どもに関する相談支援を行う	
対象者	18歳未満の児童及びその保護者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·育児に関する不安及び悩みの解消 を図る		・引き続き相談しやすい環境づくりを図る	В
平成30年度	·育児に関する不安及び悩みの解消 を図る	・子育てアドバイザー 2,445件・子育てコンシェルジュ 878件	・引き続き相談しやすい環境づくりを図る	В
令和元年度	·育児に関する不安及び悩みの解消 を図る	·子育てアドバイザー 2,280件 ·子育てコンシェルジュ 661件	・引き続き相談しやすい環境づくりを図る	В
令和2年度	·育児に関する不安及び悩みの解消 を図る			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 49

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
## # #####	(3)	健康診査·健康相談
施策の方向	2	健康に関する身近な相談体制の確保
町の取組み	○健康づくり、妊娠・出産に関する相談の場や機会を充実します。 ○育児等の悩み事に対して身近に相談支援できる体制を整えます。	
関連事業	出産前支援事業	

関連事業		
事業名	利用者支援事業(母子保健型)、マタニティスクール	スポーツ健康課
事業概要	妊娠期からの切れ目ない支援のスタートとして保健師が妊娠届出時から相談等を行マタニティスクールにて、妊娠中の健康管理や子育てのイメージ作りを行い、相談等	īう。 を行う。
対象者	妊婦とその家族	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・妊娠届出時面接 全件 ・マタニティスクール 18回、延べ 105人	・妊娠届出時面接 188/188件・マタニティスクール 18回、延べ137人	・妊娠期からの切れ目ない支援 のスタートである出産前支援を推 進し、子育て世代包括支援セン ター開設を目指す	В
平成30年度	・妊娠届出時面接 全件 ・マタニティスクール 18回、延べ 194人 ・子育て世代包括支援センター開設	・妊娠届出時面接 178件 ・マタニティスクール 18回、延 ベ77人	・妊娠期からの切れ目ない支援 のスタートである出産前支援を推 進し、子育て世代包括支援セン ター開設を目指す	В
令和元年度	・妊娠届出時面接 全件 ・マタニティスクール 18回、延べ 100人 ・子育て世代包括支援センター開設	・妊娠届出時面接 160件 ・マタニティスクール 14回、延 べ61人	・妊娠期からの切れ目ない支援 のスタートである出産前支援を推 進し、子育て世代包括支援セン ター開設を目指す	В
令和2年度	・妊娠届出時面接 全件 ・マタニティスクール 予定数実施 ・子育て世代包括支援センター開設			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 50

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
## o + h	(3)	健康診査·健康相談
施策の方向	2	健康に関する身近な相談体制の確保
町の取組み	○健康づくり、妊娠・出産に関する相談の場や機会を充実します。 ○育児等の悩み事に対して身近に相談支援できる体制を整えます。	
関連事業	妊娠支援事業	

関連事業		
事業名	特定不妊治療費助成事業、不育症治療費助成事業	スポーツ健康課
事業概要	妊娠前サポートとして、治療費用の一部補助を行う。	
対象者	特定不妊、不育症の治療を受けた夫婦	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·特定不妊治療費助成 17件 ·不育症治療費助成 1件	·特定不妊治療費助成 11件 ·不育症治療費助成 0件	・費用助成を行うことで、妊娠支援の推進を目指す	В
平成30年度	·特定不妊治療費助成 11件 ·不育症治療費助成 1件	·特定不妊治療費助成 8件 ·不育症治療費助成 0件	・費用助成を行うことで、妊娠支援の推進を目指す	В
令和元年度	·特定不妊治療費助成 8件 ·不育症治療費助成 1件	·特定不妊治療費助成 15件 ·不育症治療費助成 2件	・費用助成を行うことで、妊娠支援の推進を目指す	В
令和2年度	·特定不妊治療費助成 16件 ·不育症治療費助成 1件			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

ᡦ 51

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(3)	健康診査·健康相談
	2	健康に関する身近な相談体制の確保
町の取組み	○健康づくり、妊娠・出産に関する相談の場や機会を充実します。 ○かかりつけ医等の周知・啓発を推進します。	
関連事業	おあしす24健康おおいぞ	

関連事業		
事業名	おあしす24健康おおいぞ	スポーツ健康課
事業概要	・町内24か所の会館に、保健師や栄養士等が出向き、地域の方々に健康情報の規 検査を実施し、健康づくりに対する意識の向上を図る。	と 供や健康教育、健康相談、簡易
対象者	主に高齢者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・地区別開催おあしす・母と子のおあしす・ミニおあしす	・24地区 123回 参加者延べ 1,725人 ・母と子のおあしす 4回:63人 ・ミニおあしす 42回:2,341人	·継続実施	A
平成30年度	・地区別開催おあしす	・24地区 128回 参加者延べ 1,812人 ・母と子のおあしす 2回:78人 ・ミニおあしす 33回:1,496人	・継続実施	A
令和元年度	・地区別開催おあしす	・24地区 106回 参加者延べ 1,254人 ・母と子のおあしす 1回:44人 ・ミニおあしす 12回:728人	・地区別開催おあしすは継続実施 ・母子関連は個別相談に移行してきている	A
令和2年度	・地区別開催おあしす			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 52

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
施策の方向	(4)	栄養·食生活
ル東の カ ド	1	バランスのとれた食事の推進
	○自分の食事内容や量に関心を持ち、望ましい食習慣を身につけられるよう支援します。 ○生活習慣病予防のための健康教育を充実するとともに、望ましい食習慣を実践できるよう支援します。	
関連事業	生活習慣病の予防対策	

関連事業		
事業名	健診結果説明会事業、生活習慣病重症化予防事業	スポーツ健康課
事業概要	健診結果を読み解く力をつけ、生活習慣を見直し改善を図るきっかけとなる。	
対象者	希望者、国保被保険者のうち健診結果に所見のある者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	①健診結果説明会 ②生活習慣病対策講座	①28回、126名 ②9回、84名	·継続実施	В
平成30年度	①健診結果相談会 ②生活習慣病対策講座	①26回、105名 ②2回、18名	·継続実施	В
令和元年度	①健診結果相談会 ②生活習慣病対策講座	①26回 74人 ②5回 108人	·継続実施	В
令和2年度	①健診結果相談会 ②生活習慣病対策講座			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

■ 53

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
施策の方向	(4)	栄養·食生活
ル東の グリドリ	1	バランスのとれた食事の推進
	○健診や教室時に相談や情報提供を行い、離乳食や幼児食について正しい食習慣の知識を普及します。 ○自分の食事内容や量に関心を持ち、望ましい食習慣を身につけられるよう支援します。	
関連事業	朝食喫食率向上のための普及啓発	

関連事業		
事業名	朝食喫食率向上のための普及啓発	スポーツ健康課
事業概要	朝食喫食率向上のための普及啓発を図る。	
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・朝食喫食率向上のための普及啓発	・チャレンジフェスタのイベント ブースにてゲーム、チラシ配布 ・参加者約150名	・朝食喫食率向上のための普及 啓発に努める	В
平成30年度	・朝食喫食率向上のための普及啓発	・チャレンジフェスタのイベント ブースにてゲーム、チラシ配布 ・参加者176名	・朝食喫食率向上のための普及 啓発に努める	В
令和元年度	・朝食喫食率向上のための普及啓発	・チャレンジフェスタのイベント ブースにてゲーム、チラシ配布 ・参加者約200名	・朝食喫食率向上のための普及 啓発に努める	В
令和2年度	・朝食喫食率向上のための普及啓発			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

ᡦ 54

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(4)	栄養·食生活
旭泉のカ門	1	バランスのとれた食事の推進
町の取組み	○生活習慣病予防のための健康教育を充実するとともに、望ましい食習慣を実践できるよう支援します。	
関連事業	栄養士の出前事業	

関連事業		
事業名	栄養士の出前事業	スポーツ健康課
事業概要	地域等からの依頼により、望ましい食生活についての健康教育を実施する。	
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・'栄養士の出前事業	・地区開催おあしすでの栄養講話 9回 ・ミニおあしす 2回	·継続実施	В
平成30年度	・栄養士の出前事業	・ミニおあしす 2回	·継続実施	В
令和元年度	・栄養士の出前事業	・ミニおあしす 5回	·継続実施	В
令和2年度	・栄養士の出前授業			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 55

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
施策の方向	(4)	栄養·食生活
施泉の万円	1	バランスのとれた食事の推進
	○自分の食事内容や量に関心を持ち、望ましい食習慣を身につけられるよう支援します。 ○生活習慣病予防のための健康教育を充実するとともに、望ましい食習慣を実践できるよう支援します。	
関連事業	スポーツ栄養の普及・促進	

関連事業		
事業名	スポーツ栄養の普及・促進	スポーツ健康課
事業概要	運動、スポーツを行う体を支えるための栄養摂取についての知識を普及する。	
対象者	スポーツ大会等の参加者、町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ栄養の普及・促進	・スポーツ栄養に関する講演会 等で情報収集を行い、相談等に 対応できる体制を整えた	・スポーツ大会の参加者等に情 報を発信する	В
平成30年度	・スポーツ栄養の普及・促進	・運動に関心がある町民からの相 談があれば対応する体制がある	・スポーツ大会の参加者等に情 報を発信する	В
令和元年度	・スポーツ栄養の普及・促進	・運動に関心がある町民からの相 談があれば対応する体制がある	・スポーツ大会の参加者等に情 報を発信する	В
令和2年度	・スポーツ栄養の普及・促進			

評価Cの場合	<u> </u>	
未着手等の理由 と今後の対応等	由 (等	

町 56

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(4)	栄養·食生活
ル東のカド	1	バランスのとれた食事の推進
町の取組み	○健診や教室時に相談や情報提供を行い、離乳食や幼児食について正しい食習慣の知識を普及します。	
関連事業	離乳食教室	

関連事業		
事業名	離乳食教室	スポーツ健康課
事業概要	離乳食の始め方、食形態、回数、量など、講義を行う。また、試食を用意し、実際に 試食時間には、保育ボランティアに子どもの見守りを依頼し、保護者がゆっくりと試食	確認してもらう。 をできる。
対象者	スタートコース4~6か月児の保護者、妊婦 ステップアップコース 6か月児~12か	月児の保護者

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スタートコース 6回(偶数月)60名 ・ステップアップコース6回(奇数月) 48名	・スタートコース 59名(保護者、 妊婦、祖父母) ・ステップアップコース 43名(保護者)	・妊婦と親子の参加者が交流で きるような教室づくりをする	В
平成30年度	・スタートコース 6回(偶数月)60名 ・ステップアップコース6回(奇数月) 48名	・スタートコース 58名(保護者、 妊婦、祖父母) ・ステップアップコース 38名(保 護者、祖父母)	・月齢でコース分けせず、毎月実施することで、タイミングよく教室に参加できる体制を作る	В
令和元年度	·離乳食教室12回 108名	·離乳食教室10回68名	・離乳食のステップアップに合わせて複数回参加する人を増やす	В
令和2年度	·離乳食教室12回			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

ᡦ 57

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
施策の方向	(4)	栄養·食生活
ル東の カ ド	1	バランスのとれた食事の推進
	○自分の食事内容や量に関心を持ち、望ましい食習慣を身につけられるよう支援します。 ○生活習慣病予防のための健康教育を充実するとともに、望ましい食習慣を実践できるよう支援します。	
関連事業	和食料理教室	

関連事業		
事業名	和食料理教室	スポーツ健康課
事業概要	和食の基本的知識を伝えるため、和食の基本的知識に関する講話と調理実習を実 若い世代にも参加しやすい環境づくりとして、保育ボランティアに子どもの見守りを依頼	'施。 頼している。
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·和食料理教室 4回 80名	·41名	・テーマによって参加者の増減がある ・子どもが体調不良になりキャンセルがでやすい。また、泣いてしまうと母を呼ぶことがあり、調理にあたる人数が減る	В
平成30年度	·和食料理教室 4回 80名	·57名	・若い世代の参加が少ない ・テーマによって参加者の増減が ある ・子どもが体調不良になりキャン セルがでやすい。また、泣いてし まうと母を呼ぶことがあり、調理に あたる人数が減る	В
令和元年度	·和食料理教室 4回 80名	·60名	・若い世代の参加が増え、幅広い年代の交流の場にもなった。 ・若い世代が関心をもつテーマ設定を工夫する。	В
令和2年度	·和食·伝統料理教室 6回 120名			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 58

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(4)	栄養·食生活
	1	バランスのとれた食事の推進
町の取組み	○自分の食事内容や量に関心を持ち、望ましい食習慣を身につけられるよう支援します。	
関連事業	介護予防事業	

関連事業		
事業名	一般介護予防事業	福祉課
事業概要	①介護予防講師派遣 地域の高齢者等が主催するつどいの場に講師を派遣し、介護予防(栄養・食生活る。 ②地域スペース介護予防講座 地域から場所を提供してもらい、地域住民向けの介護予防講座(栄養・食生活)を	
対象者	① ② 高齢者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・より多くの方に事業に参加していた だけるように事業の周知を行っていく	① 10回 163人 ② 1回 6人	・より多くの方に参加いただけるように内容の検証等を行っていく	A
平成30年度	・より多くの方に事業に参加していた だけるように事業の周知を行っていく	① 14回 161人 ② 1回 30人	・より多くの方に参加いただけるように内容の検証等を行っていく	А
令和元年度	・より多くの方に事業に参加していた だけるように事業の周知を行っていく	① 6回 58人 ② 平成30年度で事業終了	・より多くの方に参加いただけるように内容の検証等を行っていく	В
令和2年度	・より多くの方に事業に参加していただけるように事業の周知を行っていく			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 59

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(4)	栄養·食生活
ル東のカド	1	バランスのとれた食事の推進
町の取組み	○自分の食事内容や量に関心を持ち、望ましい食習慣を身につけられるよう支援します。	
関連事業	保育園給食	

関連事業		
事業名	保育園給食事業	子育て支援課
事業概要	家庭で食べ慣れたもの、食べやすいものを多く取り入れて、子どもが落ち着いて食べ食材は、地場産のものを利用する。 行事食やお楽しみ給食など、食や食文化に関心が持てるよう献立作りを行う。 アレルギーの子どもに対応した献立作りを行う。	られるものを提供する。
対象者	町立保育園園児	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・集団生活を通じて、食べることへの 関心を育てられるよう、おいしく、安全 な給食を提供する	・食材の野菜、米、卵、牛乳など地場産のものを提供・幼児クラスでは、給食配膳を自分で行う。自分で食べられる量を取り分けることで、嫌いなものも食べられたという自信につながり、おかわりをする楽しみもできた・年間を通して、先生方と給食室と協力しながら楽しく学んでいる	・引き続き、集団生活を通じて、食べることへの関心を育てられるよう、おいしく、安全な給食を提供する	В
平成30年度	・集団生活を通じて、食べることへの 関心を育てられるよう、おいしく、安全 な給食を提供する	・食材の野菜、米、卵、牛乳など地場産のものを提供 ・幼児クラスでは、給食配膳を自分で行う。自分で食べられる量を取り分けること で、嫌いなものも食べられたという自信につながり、おかわりをする楽しみもできた・年間を通して、先生方と給食室と協力しながら楽しく学んでいる	・引き続き、集団生活を通じて、 食べることへの関心を育てられる よう、おいしく、安全な給食を提 供する	В
令和元年度	・集団生活を通じて、食べることへの 関心を育てられるよう、おいしく、安全 な給食を提供する	・食材の野菜、米、卵、牛乳など地場産のものを提供 ・幼児クラスでは、給食配膳を自分で行う。自分で食べられる量を取り分けること で、嫌いなものも食べられたという自信に つながり、おかわりをする楽しみもできた・年間を通して、先生方と給食室と協力 しながら楽しく学んでいる	・引き続き、集団生活を通じて、 食べることへの関心を育てられる よう、おいしく、安全な給食を提 供する	В
令和2年度	・集団生活を通じて、食べることへの 関心を育てられるよう、おいしく、安全 な給食を提供する			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 60

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(4)	栄養·食生活
	1	バランスのとれた食事の推進
町の取組み	○自分の食事内容や量に関心を持ち、望ましい食習慣を身につけられるよう支援します。	
関連事業	小学校給食・中学校スクールランチ	

関連事業		
事業名	小学校給食・中学校スクールランチ	学校教育課
事業概要	小学校給食 学校給食運営に必要な臨時職員の賃金や備品及び消耗品等の購入や修繕を行中学校給食 学校給食運営に係る調理配送を行う。	う。
対象者	町立学校に通う小学生と中学生	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 を開催し、町と各校で情報共有を図 ることで給食を通じて望ましい食習慣 の啓発を図る	・年度当初の計画に基づき自分の食事内容や量に関心を持つ機会をつくることができた。また、食育担当者会で町と各学校間で情報共有が出来たことで、望ましい食習慣の啓発に寄与する事が出来た	・町立中学校スクールランチが中 止になった事で、中学生に対する 食習慣の啓発を行う場について 検討が必要	В
平成30年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 を開催し、町と各校で情報共有を図 ることで給食を通じて望ましい食習慣 の啓発を図る	・年度当初の計画に基づき自分の食事内容や量に関心を持つ機会をつくることができた。また、食育担当者会で町と各学校間で情報共有が出来たことで、望ましい食習慣の啓発に寄与する事が出来た	・町立中学校給食検討会を3回開催し、町としての結論は「自校方式」となったが、実際に施設が校内に建設されるまで、中学生に対する食習慣の啓発を行う場について検討が必要	В
令和元年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 を開催し、町と各校で情報共有を図 ることで給食を通じて望ましい食習慣 の啓発を図る	・年度当初の計画に基づき自分の食事内容や量に関心を持つ機会をつくることができた。また、食育担当者会で町と各学校間で情報共有が出来たことで、望ましい食習慣の啓発に寄与する事が出来た	・中学校給食の再開にむけて、 検討を行った。実際に施設が校 内に建設されるまで、中学生に 食を通じた地域とのふれあいの 場や、共食の普及啓発の場につ いて検討が必要	В
令和2年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 を開催し、町と各校で情報共有を図 ることで給食を通じて望ましい食習慣 の啓発を図る			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

⊞ 61

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
施策の方向	(4)	栄養·食生活
ル東のカ門	2	食に対する意識向上
町の取組み	○乳幼児健診や相談、教室等の事業を通して、保護者に対し食生活の大切さを啓発します。 ○親子で食事の大切さや正しい食習慣を学ぶ場や機会を提供します。 ○食生活改善推進団体等と連携し、適切な食生活について啓発します。	
関連事業	食育推進事業	

関連事業		
事業名	食育推進事業	スポーツ健康課
	事業概要 離乳食教室、和食料理教室、伝統料理教室、幼児おやこクッキング、夏休み親子クッキング、 談、健康栄養相談など各種教室・相談を実施し、包括的に食育を推進していく。	
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・離乳食教室 ・和食料理教室 ・伝統料理教室 ・乳幼児健診 ・幼児おやこクッキング ・夏休み親子クッキング	・離乳食教室 102名 ・和食料理教室 41名 ・伝統料理教室 52名 ・乳幼児健診 172名 ・幼児おやこクッキング 24組50名 ・夏休み親子クッキング 13組33名	・各事業の課題を踏まえた上で継続実施	В
平成30年度	 ・離乳食教室 ・和食料理教室 ・伝統料理教室 ・乳幼児健診 ・栄養相談 ・幼児おやこクッキング ・夏休み親子クッキング 	・離乳食教室 96名 ・和食料理教室 57名 ・伝統料理教室 65名 ・乳幼児健診 148名 ・栄養相談 4件 ・幼児おやこクッキング 33組71名 ・夏休み親子クッキング 21組57名	・各事業の課題を踏まえた上で継続実施	В
令和元年度	 ・離乳食教室 ・和食料理教室 ・石伝統料理教室 ・乳幼児健診 ・栄養相談 ・幼児おやこクッキング ・夏休み親子クッキング ・冬の親子クッキング 	・離乳食教室 68名 ・和食料理教室 69名 ・伝統料理教室 68名 ・乳幼児健診 117名 ・栄養相談 5件 ・幼児親子クッキング 38組82名 ・夏休み親子クッキング 24組63名 ・冬の親子クッキング 8組19名	・各事業の課題を踏まえた上で継続実施	В
令和2年度	 ・離乳食教室 ・和食・伝統料理教室 ・乳幼児健診 ・栄養相談 ・幼児おやこクッキング ・夏休み親子クッキング ・冬の親子クッキング 			

評価Cの場合		
未着手等の理由と今後の対応等		

町 62

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
施策の方向	(4)	栄養·食生活
ル東のカド	2	食に対する意識向上
町の取組み	○乳幼児健診や相談、教室等の事業を通して、保護者に対し食生活の大切さを啓発します。○親子で食事の大切さや正しい食習慣を学ぶ場や機会を提供します。○食生活改善推進団体等と連携し、適切な食生活について啓発します。	
関連事業	母子保健事業の食育の推進	

関連事業		
事業名	乳幼児健診栄養相談、健康栄養相談	スポーツ健康課
事業概要	乳幼児健診や成人の栄養相談の対応	
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·乳幼児健診 (4か月、1歳6か月、2歳、3歳)	·乳幼児健診 4か月 5名 1歳6か月 52名 2歳 80名 3歳 35名	・健診以外でも相談を受け付けていることを周知する	В
平成30年度	·乳幼児健診、栄養相談	·乳幼児健診 4か月 2名 1歳6か月 58名 2歳 50名 3歳 39名 ·栄養相談 4件	・健診以外でも相談を受け付けていることを周知する	В
令和元年度	·乳幼児健診、栄養相談	·乳幼児健診 4か月 4名 1歳6か月 52名 2歳 24名 3歳 37名 ·栄養相談 5件	・健診以外でも相談を受け付けていることを周知する	В
令和2年度	·乳幼児健診、栄養相談			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 63

基本目標	2	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(4)	栄養·食生活	
ル東の カ ド	2	食に対する意識向上	
町の取組み	○乳幼児健診や相談、教室等の事業を通して、保護者に対し食生活の大切さを啓発します。 ○親子で食事の大切さや正しい食習慣を学ぶ場や機会を提供します。 ○食生活改善推進団体等と連携し、適切な食生活について啓発します。		
関連事業	親子クッキング教室		

関連事業		
事業名	幼児おやこクッキング、夏休み親子クッキング	スポーツ健康課
	事業概要 親やほかの子どもたちと調理をすることで、食への関心を高め、みんなで食事をする。マナーを学ぶ機会対しては、子どもの食生活を見直すきっかけ作りをする。	
対象者	幼児または小学生と保護者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・幼児おやこクッキング 3歳児対象2回 幼稚園児対象1回 ・夏休み親子クッキング2回	・幼児おやこクッキング 3歳児対象 15組30名 幼稚園児対象 9組20名 ・夏休み親子クッキング 13組33名	・より参加しやすい教室をつくるため、回数の見直しやメニューの選定をする	В
平成30年度	・幼児おやこクッキング 3歳児対象2回 幼稚園児対象2回 (増) ・夏休み親子クッキング2回 ・(新設)冬の親子クッキング1回	 ・幼児おやこクッキング 3歳児対象 2回13組26名 幼稚園児対象 2回20組45名 ・夏休み親子クッキング 2回21組57名 ・冬の親子クッキング 1回7組16名 	・幼児親子クッキングの対象年齢、実施回数の見直しをする	В
令和元年度	・幼児親子クッキング 3歳児対象2回 幼稚園児対象3回(1回増) ・夏休み親子クッキング2回 ・冬の親子クッキング1回	 ・幼児親子クッキング 3歳児対象 2回16組31名 幼稚園児対象 3回22組51名 ・夏休み親子クッキング 2回24組63名 ・冬の親子クッキング 1回8組19人 	・引き続き幼児や小学生の食に関する関心を高めるテーマで実施する	В
令和2年度	・幼児親子クッキング 3歳児対象2回 幼稚園児対象3回 ・夏休み親子クッキング2回 ・冬の親子クッキング1回			

評価Cの場合		
未着手等の理由 と今後の対応等		

■ 64

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
## # ####	(5)	スポーツを実践する
施策の方向	1	年齢に応じたスポーツ活動の推進
町の取組み	○日常生活における運動量増加のための環境を整備します。 ○運動による生活習慣病予防、ロコモ予防、フレイルなどの周知に努めます。	
関連事業	オリジナル健康体操事業	

関:	連事業		
事	事業名	おおいそ骨太体操講習会、大磯こゆるぎ体操研修会	スポーツ健康課
事		町のオリジナル健康体操であるおおいそ骨太体操、大磯こゆるぎ体操を通じて、身々動を始めるきっかけづくりや運動習慣につなげていく	本を動かす心地よさを体感し、運
交	対象者	一般町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・骨太体操講習会 ・大磯ニゆるぎ体操研修会 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ	・骨太体操講習会 117回:2,548人 ・大磯二ゆるぎ体操研修会 3回:58人 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ 24地区 123回 1,725人	・スクエアステップのひろば、地区 活動でも2つの体操を実施	В
平成30年度	・骨太体操講習会 ・大磯こゆるぎ体操研修会 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ ・SSEの広場	・骨太体操講習会 116回:2,331人 ・大磯こゆるぎ体操研修会 3回:45人 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ 24地区 128回 1,812人 ・SSEの広場、地区活動での体操実施	·継続実施	В
令和元年度	・骨太体操講習会 ・大磯こゆるぎ体操研修会 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ ・SSEの広場	・骨太体操講習会 101回:2085人 ・大磯こゆるぎ体操研修会 2回:18人 ・地区開催おあしす24健康おおいぞで は、委託等の理由から、町のオリジナル 体操は実施しなかった。 ・大磯チャレンジデーにおいて実施 ・SSEの広場、地区活動での体操実施	・普及活動をするための人材	В
令和2年度	・骨太体操講習会 ・大磯こゆるぎ体操研修会 ・SSEの広場			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 65

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
	1	年齢に応じたスポーツ活動の推進
町の取組み	○子どもが学校や地域のスポーツクラブなどにおいて、運動や体力づくりに取り組めるよう支援します。	
関連事業	こどもスポーツチャレンジ事業	

関連事業		
事業名	こどもスポーツチャレンジ事業	スポーツ健康課
	幼児期や少年期にスポーツや運動に親しむ機会を多く提供するため、町立プール、 教室を開催、テニス教室、体操教室等を民間スポーツクラブと連携して開催する。	学校プールにおいて子ども水泳
対象者	町内在住・就学及び未就学の児童	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・水泳教室、テニス教室、体操教室、バドミントン教室、かけっこ教室の 開催	·教室開催回数: 8日 ·教室参加人数: 421人	・参加人数の増加	В
平成30年度	・水泳教室、テニス教室、体操教室、バドミントン教室、かけっこ教室の 開催	·教室開催回数: 8日 ·教室参加人数: 439人	・ニーズに応じた教室内容の検討	В
令和元年度	・水泳教室、テニス教室、体操教室、バドミントン教室、かけっこ教室の 開催	·教室開催回数: 5日 ·教室参加人数: 343人 2教室中止	・ニーズに応じた教室内容の検討	В
令和2年度	・水泳教室、テニス教室、体操教室、バドミントン教室、かけっこ教室の 開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 66

基本目標	2	健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
ル東のカド	1	年齢に応じたスポーツ活動の推進
町の取組み	○子どもが学校や地域のスポーツクラブなどにおいて、運動や体力づくりに取り組めるよう支援します。	
関連事業	子どものためのスポーツ教室の充実	

関連事業		
事業名	こどもスポーツチャレンジ事業	スポーツ健康課
	幼児期や少年期にスポーツや運動に親しむ機会を多く提供するため、町立プール、 教室を開催、テニス教室、体操教室等を民間スポーツクラブと連携して開催する。	学校プールにおいて子ども水泳
対象者	町内在住・就学及び未就学の児童	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・水泳教室、テニス教室、体操教室、バドミントン教室、かけっこ教室の開催	·教室開催回数: 8日 ·教室参加人数: 421人	・参加人数の増加	В
平成30年度	・水泳教室、テニス教室、体操教室、バドミントン教室、かけっこ教室の開催	·教室開催回数: 8日 ·教室参加人数: 439人	・ニーズに応じた教室内容の検討	В
令和元年度	・水泳教室、テニス教室、体操教室、バドミントン教室、かけっこ教室の 開催	·教室開催回数: 5日 ·教室参加人数: 343人 2教室中止	・ニーズに応じた教室内容の検討	В
令和2年度	・水泳教室、テニス教室、体操教室、バドミントン教室、かけっこ教室の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 67

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
	1	年齢に応じたスポーツ活動の推進
町の取組み	○子どもが学校や地域のスポーツクラブなどにおいて、運動や体力づくりに取り組めるよう支援します。	
関連事業	中学校における運動部活動	

関連事業		
事業名	中学校における運動部活動	学校教育課
事業概要	地域指導者の謝金等や運動部をはじめとする部活動運営に係る費用の補助を行う	
対象者	町立中学校に通う中学生	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・地域指導者の配置や部活動運営に係る補助を行うことで運動や体力づくりに取り組めるよう支援する	・地域指導者の配置や部活動運用に係る補助を行ったことで、運動や体力づくりに取り組みやすい環境が整備を進めることができた	・全国的に部活動のあり方を再検討する動きの中で町としての望ましいあり方を検討する必要がある	В
平成30年度	・地域指導者の配置や部活動運営に係る補助を行うことで運動や体力づくりに取り組めるよう支援する	・地域指導者の配置や部活動運用に係る補助を行ったことで、運動や体力づくりに取り組みやすい環境が整備を進めることができた	・国や県のガイドラインにより、町としての「大磯町立学校に係る部活動等の方針」を平成30年3月に策定したが、今後も町としての望ましいあり方を部活動検討委員会等で検討していく必要がある	В
令和元年度	・地域指導者の配置や部活動運営に係る補助を行うことで運動や体力づくりに取り組めるよう支援する	・地域指導者の配置や部活動運用に係る補助を行ったことで、運動や体力づくりに取り組みやすい環境が整備を進めることができた	・国や県のガイドラインにより、町としての「大磯町立学校に係る部活動等の方針」を平成30年3月に策定したが、今後も町としての望ましいあり方を部活動検討委員会等で検討していく必要がある	В
令和2年度	・地域指導者の配置や部活動運営に係る補助を行うことで運動や体力づくりに取り組めるよう支援する			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 68

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
他泉の万円	1	年齢に応じたスポーツ活動の推進
町の取組み	○子どもが学校や地域のスポーツクラブなどにおいて、運動や体力づくりに取り組めるよう支援します。	
関連事業	学校における運動する機会の充実	

関連事業		
事業名	学校における運動する機会の充実	学校教育課
事業概要	主に体育で使用する器具の点検や体育館及び校庭、プールを安全に使用できるよ	うに維持する。
対象者	町立学校に通う小学生と中学生	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・体育の授業等で使用する器具の点検や体育館及び校庭、プールを適切に維持管理することで子どもが学校やスポーツクラブなどにおいて、運動や体力作りに取り組めるよう支援する。	・器具の点検や体育館及び校庭 を適切な維持管理ができたことで 子どもが学校やスポーツクラブな どにおいて、運動や体力作りに取 り組めるよう支援できた。	・学校で行う運動によっては、民家や敷地にボール等が飛んでしまうことがあり、今後設備面や指導面での対策を検討する必要がある。	В
平成30年度	・体育の授業等で使用する器具の点検や体育館及び校庭、プールを適切に維持管理することで子どもが学校やスポーツクラブなどにおいて、運動や体力作りに取り組めるよう支援する。	・器具の点検や体育館及び校庭 を適切な維持管理ができたことで 子どもが学校やスポーツクラブな どにおいて、運動や体力作りに取 り組めるよう支援できた。	・学校で行う運動によっては、民家や敷地にボール等が飛んでしまうことがあり、今後設備面や指導面での対策を検討する必要がある。	В
令和元年度	・体育の授業等で使用する器具の点検や体育館及び校庭、プールを適切に維持管理することで子どもが学校やスポーツクラブなどにおいて、運動や体力作りに取り組めるよう支援する。	・器具の点検や体育館及び校庭 を適切な維持管理ができたことで 子どもが学校やスポーツクラブな どにおいて、運動や体力作りに取 り組めるよう支援できた。	・学校で行う運動によっては、民家や敷地にボール等が飛んでしまうことがあり、今後設備面や指導面での対策を検討する必要がある。	В
令和2年度	・体育の授業等で使用する器具の点検や体育館及び校庭、プールを適切に維持管理することで子どもが学校やスポーツクラブなどにおいて、運動や体力作りに取り組めるよう支援する。			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

■ 69

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
ル東のカド	1	年齢に応じたスポーツ活動の推進
	○子どもが学校や地域のスポーツクラブなどにおいて、運動や体力づくりに取り組めるよう支援します。 ○日常生活における運動量増加のための環境を整備します。	
関連事業	競技スポーツへの参加の推進	

関連事業		
事業名	町体育協会育成補助事業	スポーツ健康課
	町のスポーツ活動の振興と普及を図るため、スポーツ基本法において町は広く住民るような競技会、スポーツ教室等のスポーツ行事の実施及び奨励に基づき、大磯町ポーツ大会の維持振興を図る。 各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金の交付、小諸市体育協及びかながわ駅伝競走大会への選手派遣委託を行う。	体育協会と連携をとり、町のス
対象者	町民、大磯町体育協会	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	・町体育協会部数: 17部 ・大会数: 26大会 ・大会参加者数: 2,043人 ・大会協力者数: 282人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
平成30年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	・町体育協会部数: 17部 ・大会数: 26大会 ・大会参加者数: 2,004人 ・大会協力者数: 510人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
令和元年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	・町体育協会部数: 17部 ・大会数: 27大会 ・大会参加者数: 2,040人 ・大会協力者数: 574人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
令和2年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町	70

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
	1	年齢に応じたスポーツ活動の推進
	○日常生活における運動量増加のための環境を整備します。 ○運動による生活習慣病予防、ロコモ予防、フレイルなどの周知に努めます。 ○介護予防教室等において、運動機能が維持できるよう支援します。	
関連事業	健康・体力維持のための運動の推進	

関連事業		
事業名	おおいそ骨太体操講習会、大磯こゆるぎ体操研修会	スポーツ健康課
	町のオリジナル健康体操であるおおいそ骨太体操、大磯こゆるぎ体操を通じて、身々動を始めるきっかけづくりや運動習慣につなげていく	本を動かす心地よさを体感し、運
対象者	一般町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・骨太体操講習会 ・大磯こゆるぎ体操研修会 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ	・骨太体操講習会 117回: 2,548人 ・大磯二ゆるぎ体操研修会 3 回:58人 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ 24地区 123回 1,725 人	・スクエアステップのひろば、地区活動でも2つの体操を実施	В
平成30年度	・骨太体操講習会 ・大磯こゆるぎ体操研修会 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ ・SSEの広場	・骨太体操講習会 116回:2,331人 ・大磯にゆるぎ体操研修会 3回:45人 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ 24地区 128回 1,812人 ・SSEの広場、地区活動での体操実施	・継続実施	В
令和元年度	・骨太体操講習会 ・大磯こゆるぎ体操研修会 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ 24地区 123回 1,725人	・骨太体操講習会 101回:2085人 ・大磯にゆるぎ体操研修会 2回:18人 ・地区開催おあしす24健康おおいぞで 24地区 106回 1,254人 運動指 導士によるフレイル予防を中心に実施 した。オリジナル体操は実施せず	・継続して実施していくが、オリジナル体操にこだわらず実施で良いと思われる	В
令和2年度	・骨太体操講習会 ・大磯こゆるぎ体操研修会			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 71

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
	1	年齢に応じたスポーツ活動の推進
	○運動による生活習慣病予防、ロコモ予防、フレイルなどの周知に努めます。○介護予防教室等において、運動機能が維持できるよう支援します。	
関連事業	疾病予防のための運動習慣の推奨	

関連事業		
事業名	おおいそ骨太体操講習会、大磯こゆるぎ体操研修会	スポーツ健康課
	町のオリジナル健康体操であるおおいそ骨太体操、大磯こゆるぎ体操を通じて、身々動を始めるきっかけづくりや運動習慣につなげていく	本を動かす心地よさを体感し、運
対象者	一般町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・骨太体操講習会 ・大磯にゆるぎ体操研修会 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ	・骨太体操講習会 117回: 2,548人 ・大磯ニゆるぎ体操研修会 3 回:58人 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ 24地区 123回 1,725 人	・スクエアステップのひろば、地区 活動でも2つの体操を実施	В
平成30年度	・骨太体操講習会 ・大磯にゆるぎ体操研修会 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ ・SSEの広場	・骨太体操講習会 116回:2,331人 ・大磯にゆるぎ体操研修会 3回:45人 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ 24地区 128回 1,812人 ・SSEの広場、地区活動での体操実施	・継続実施	В
令和元年度	・骨太体操講習会 ・大磯こゆるぎ体操研修会 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ ・SSEの広場	・骨太体操講習会 101回:2085人 ・大磯にゆるぎ体操研修会 2回:18人 ・地区開催おあしす24健康おおいぞ 24地区 106回 1,254人 運動指 導士による介護予防を中心とした運動 指導を実施した。オリジナル体操は実 施せず ・SSEの広場、地区活動での体操実施	・継続して実施していくが、オリジナル体操にこだわらず実施で良いと思われる	В
令和2年度	·骨太体操講習会 ·大磯ニゆるぎ体操研修会			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

72

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
	1	年齢に応じたスポーツ活動の推進
町の取組み	○運動による生活習慣病予防、ロコモ予防、フレイルなどの周知に努めます。○介護予防教室等において、運動機能が維持できるよう予防します。	
関連事業	介護予防事業	

関連事業		
事業名	一般介護予防事業	福祉課
車券福田	① スクエアステップエクササイズ講習会 転倒予防、認知症予防等を目的とした運動であるスクエアステップエクササイズの ② 転倒予防教室 高齢者を対象に立つ、歩くなどの日々の動作を続けられるように運動する教室を開	
対象者	①町民 ② 高齢者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・より多くの方に事業に参加していただけるように事業の周知を行っていく	① 12回 63人 ② 38回 493人	・より多くの方に参加いただけるよう に内容の検証等を行ていく	А
平成30年度	・より多くの方に事業に参加していただけるように事業の周知を行っていく	① 40回 457人 ② 38回 424人	・より多くの方に参加いただけるよう に内容の検証等を行ていく	А
令和元年度	・より多くの方に事業に参加していただ けるように事業の周知を行っていく	① 36回 463人 ② 20回 245人 新型コロナウイルス対策により中止 あり	・より多くの方に参加いただけるよう に内容の検証等を行ていく	В
令和2年度	・より多くの方に事業に参加していただ けるように事業の周知を行っていく			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

∌ 73

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
ル東のカド	2	誰もが楽しめるスポーツ活動の推進
町の取組み	○ウォーキング、ラジオ体操など、どこでも気軽にできる運動を普及します。 ○だれもが手軽にできるスポーツやレクリエーションなどに取り組める環境づくりを進めます。 スポーツ推進委員運営事業	
関連事業		

関連事業		
事業名	スポーツ推進委員運営事業	スポーツ健康課
	スポーツ推進を目的とし、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行い、さらにはスポーツ推企画・コーディネーターとしての役割を担う組織を育成する。また、スポーツ推進委員は、行政機関の行うスポーツ健康事業へ協力するなどのスポーツ推進事業を行う。	
対象者	町民、スポーツ推進委員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 5回 ・主催イベント参加者数: 214人 ・ユニカール教室参加者数: 740人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	A
平成30年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 164人 ・ユニカール教室参加者数: 743人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	A
令和元年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 145人 ・ユニカール教室参加者数: 695人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和2年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 74

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
ル東のカド	2	誰もが楽しめるスポーツ活動の推進
町の取組み 〇ウォーキング、ラジオ体操など、どこでも気軽にできる運動を普及します。 ○だれもが手軽にできるスポーツやレクリエーションなどに取り組める環境づくりを進めます。		
関連事業	手軽にできるレクリエーションなどの推奨	

関連事業		
事業名	スポーツ推進委員運営事業	スポーツ健康課
	スポーツ推進を目的とし、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行い、さらにはスポー 企画・コーディネーターとしての役割を担う組織を育成する。 また、スポーツ推進委員は、行政機関の行うスポーツ健康事業へ協力するなどのスポーツ推進事業を行う。	
対象者	町民、スポーツ推進委員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 5回 ・主催イベント参加者数: 214人 ・ユニカール教室参加者数: 740人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	A
平成30年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 164人 ・ユニカール教室参加者数: 743人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和元年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 145人 ・ユニカール教室参加者数: 695人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	Α
令和2年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

m 75

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
	2	誰もが楽しめるスポーツ活動の推進
町の取組み	○だれもが手軽にできるスポーツやレクリエーションなどに取り組める環境づくりを進めます。	
関連事業	スポーツ大会・レクリエーションへの参加推進	

関連事業		
事業名	スポーツ推進委員運営事業	スポーツ健康課
事業概要	スポーツ推進を目的とし、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行い、さらにはスポーツを企画・コーディネーターとしての役割を担う組織を育成する。また、スポーツ推進委員は、行政機関の行うスポーツ健康事業へ協力するなどのスポーツ推進事業を行う。	
対象者	町民、スポーツ推進委員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 5回 ・主催イベント参加者数: 214人 ・ユニカール教室参加者数: 740人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
平成30年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 164人 ・ユニカール教室参加者数: 743人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和元年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 145人 ・ユニカール教室参加者数: 695人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和2年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 76

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
施東の方向	2	誰もが楽しめるスポーツ活動の推進
町の取組み	○だれもが簡単にできるスポーツやレクリエーションなどに取り組める環境づくりを進めます。	
関連事業	スポーツ活動でのノーマライゼーションの推進	

関連事業		
事業名	スポーツ活動でのノーマライゼーションの推進	スポーツ健康課
	様々な人々の多様な価値観や生活スタイルを互いに認め合い、障がいのある人もない性も、生活の拠点である地域や家庭、学校や職場などの場において等しく参加し、支えであるという考え方である「ノーマライゼーション」をスポーツ活動において推進する。	
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・高齢者や障がい者などが一緒に楽しめるニュースポーツやパラスポーツを紹介や体験する場をつくる	・高齢者や障がい者も気軽に気軽に 楽しめるニュースポーツであるユニ カールの普及(ユニカール教室参加 者数:740人) ・チャレンジフェスタにおけるパラス ポーツの紹介・体験ブース設置(チャ レンジフェスタ参加者:5,500人)	・新たな紹介・体験方法の検討	В
平成30年度	・高齢者や障がい者などが一緒に楽しめるニュースポーツやパラスポーツを紹介や体験する場をつくる	・高齢者や障がい者も気軽に気軽に 楽しめるニュースポーツであるユニ カールの普及(ユニカール教室参加 者数:743人) ・チャレンジフェスタにおけるパラス ポーツの紹介・体験ブース設置(チャ レンジフェスタ参加者:4,000人)	・新たな紹介・体験方法の検討	В
令和元年度	・高齢者や障がい者などが一緒に楽しめるニュースポーツやパラスポーツを紹介や体験する場をつくる	・高齢者や障がい者も気軽に気軽に 楽しめるニュースポーツであるユニ カールの普及(ユニカール教室参加 者数:695人) ・チャレンジフェスタにおけるパラス ポーツの紹介・体験ブース設置(チャ レンジフェスタ参加者:3,800人)	・新たな紹介・体験方法の検討	В
令和2年度	・高齢者や障がい者などが一緒に楽しめるニュースポーツやパラスポーツを紹介や体験する場をつくる			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 77

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防	
施策の方向	(5)	スポーツを実践する
	2	誰もが楽しめるスポーツ活動の推進
町の取組み	○だれもが簡単にできるスポーツやレクリエーションなどに取り組める環境づくりを進めます。	
関連事業	障がい者のスポーツ環境の充実	

関連事業		
事業名	障がい者のスポーツ環境の充実	福祉課
事業概要	神奈川県障害者スポーツ大会への参加	
対象者	身体障がい者、知的障がい者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・より多くの方に事業に参加していただけるように事業の周知を行っていく	・身体障がい者 4名 ・知的障がい者 4名 (※人数は、実人数)	・参加者の高齢化が進む中、新 規の参加者も増えてきていること から、新たな参加者向けの周知 を今後も継続していく	A
平成30年度	・より多くの方に事業に参加していただけるように事業の周知を行っていく	・身体障がい者 5名 ・知的障がい者 5名 (※人数は、実人数)	・参加者の高齢化が進む中、新 規の参加者も増えてきている。新 たな参加者向けの周知を今後も 継続していく	А
令和元年度	・より多くの方に事業に参加していた だけるように事業の周知を行っていく	・身体障がい者 5名 ・知的障がい者 8名 ・精神障がい者 1名 (※人数は、実人数)	・参加者の高齢化が進む中、新規の参加者も増えてきている。新たな参加者向けの周知を今後も継続していく	А
令和2年度	・より多くの方に事業に参加していただけるように事業の周知を行っていく			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

∃ 78

基本目標	2 健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防		
施策の方向	(5)	スポーツを実践する	
	2	誰もが楽しめるスポーツ活動の推進	
町の取組み	○だれもが手軽にできるスポーツやレクリエーションなどに取り組める環境づくりを進めます。		
関連事業	ニュースポーツ・レクリエーションの推進		

関連事業		
事業名	スポーツ推進委員運営事業	スポーツ健康課
事業概要	スポーツ推進を目的とし、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行い、さらにはスポーツ推進の 企画・コーディネーターとしての役割を担う組織を育成する。 また、スポーツ推進委員は、行政機関の行うスポーツ健康事業へ協力するなどのスポーツ推進事業を行う。	
対象者	町民、スポーツ推進委員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 5回 ・主催イベント参加者数: 214人 ・ユニカール教室参加者数: 740人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	А
平成30年度	·スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 164人 ・ユニカール教室参加者数: 743人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和元年度	·スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 145人 ・ユニカール教室参加者数: 695人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和2年度	·スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

₪ 79

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
	1	人材育成とその活用		
H1(/) BV 20 24	○食生活改善推進員、スポーツボランティア等、健康づくりや食育、スポーツの推進を支える人材の育成と活動の 援を充実します。			
関連事業	スポーツ指導者の育成			

関連事業		
事業名	スポーツ推進委員運営事業	スポーツ健康課
事業概要	スポーツ推進を目的とし、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行い、さらにはスポーツ推進 企画・コーディネーターとしての役割を担う組織を育成する。 また、スポーツ推進委員は、行政機関の行うスポーツ健康事業へ協力するなどのスポーツ推進事業を行う。	
対象者	スポーツ推進委員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 5回 ・主催イベント参加者数: 214人 ・ユニカール教室参加者数: 740人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	А
平成30年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 164人 ・ユニカール教室参加者数: 743人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和元年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 145人 ・ユニカール教室参加者数: 695人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和2年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

⊞ 80

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
他東の万円	1	人材育成とその活用		
HI (/) BV &D AL	○食生活改善推進員、スポーツボランティア等、健康づくりや食育、スポーツの推進を支える人材の育成と活動の 援を充実します。 スポーツ指導者バンクの活用			
関連事業				

関連事業		
事業名	スポーツ指導者バンク制度	スポーツ健康課
	スポーツ・健康に関する活動の機会及び専門知識の拡充により、町民のスポーツ・健康活動の普及及び振ため、スポーツ・健康の分野における優れた知識、技能又は経験を有する者を指導者として登録し、その人に活用する。	
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ指導者バンク制度の運用	·登録者数: 11人 ·登録種目数: 16種 ·派遣回数: 5回	・スポーツ指導者バンク制度の周知 ・登録者数、利用者数の拡大	В
平成30年度	・スポーツ指導者バンク制度の運用	·登録者数: 11人 ·登録種目数: 16種 ·派遣回数: 8回	・スポーツ指導者バンク制度の周知・登録者数、利用者数の拡大	В
令和元年度	・スポーツ指導者バンク制度の運用	·登録者数: 11人 ·登録種目数: 16種 ·派遣回数: 3回	・スポーツ指導者バンク制度の周知 ・登録者数、利用者数の拡大	В
令和2年度	・スポーツ指導者バンク制度の運用			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 81

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
## o + +	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
施策の方向	1	人材育成とその活用		
	○食生活改善推進員、スポーツボランティア等、健康づくりや食育、スポーツの推進を支える人材の育成と活動 援を充実します。			
関連事業	スポーツ推進委員の育成			

関連事業		
事業名	スポーツ推進委員運営事業	スポーツ健康課
事業概要	スポーツ推進を目的とし、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行い、さらにはスポーツ推進 企画・コーディネーターとしての役割を担う組織を育成する。 また、スポーツ推進委員は、行政機関の行うスポーツ健康事業へ協力するなどのスポーツ推進事業を行う。	
対象者	スポーツ推進委員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 5回 ・主催イベント参加者数: 214人 ・ユニカール教室参加者数: 740人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	A
平成30年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 164人 ・ユニカール教室参加者数: 743人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和元年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 145人 ・ユニカール教室参加者数: 695人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	A
令和2年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 82

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
施束の万円	1	人材育成とその活用		
H1(/) BV 20 24	○食生活改善推進員、スポーツボランティア等、健康づくりや食育、スポーツの推進を支える人材の育成と活動の支援を充実します。			
関連事業	スポーツ健康ボランティアの育成・支援			

関連事業		
事業名	スポーツ健康ボランティアの育成・支援	スポーツ健康課
事業概要	食生活改善推進員養成、食生活改善推進団体、おおいそ骨太体操ボランティア、スポーツ推進員ほか活動す	支援
対象者	スポーツ健康ボランティア	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	①食生活改善推進員養成講座 ②8020運動推進員養成募集に協力 ③スポーツ推進員活動の支援	①10回コースを設定 ②3名修了 ③会報作成、活動支援	・新規会員の確保が課題	В
平成30年度	①食生活改善推進員養成講座 ②8020運動推進員養成募集に協力 ③スポーツ推進員活動の支援	①10回コースを設定 ②1名修了 ③会報作成、活動支援	・新規会員の確保が課題	В
令和元年度	①食生活改善推進員養成講座 ②8020運動推進員養成募集に協力 ③スポーツ推進員活動の支援	①10回コースを設定 ②1名修了 ③会報作成、活動支援	・新規会員の確保が課題	В
令和2年度	①食生活改善推進員養成講座 ②8020運動推進員養成募集に協力 ③スポーツ推進員活動の支援			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 83

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
他東の方向	1	人材育成とその活用		
	○食生活改善推進員、スポーツボランティア等、健康づくりや食育、スポーツの推進を支える人材の育成と活動の支援を充実します。			
関連事業	近隣大学等と連携した人材の活用			

関連事業		
事業名	近隣大学等と連携した人材の活用	スポーツ健康課
事業概要	近隣大学等と連携し、審議会や会議等への人材派遣、行政施策の立案に対する助協力、保健・医療等の推進、健康づくり等への助言と講師の派遣、広報活動に関す相互利用、大学の学術研究に対する行政情報の提供及び協力等を行う。	
対象者	近隣大学、町	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・審議会や会議等への人材派遣 ・行政施策の立案に対する助言及び 行政施策の遂行に対する協力 ・保健・医療等の推進、健康づくり等 への助言と講師の派遣	・スポーツ推進審議会やスポーツ健康会議への学識経験者の派遣・東海大学と連携したアンチロコモ教室、ロコミルの実施・学生と連携したスポーツイベント運営(チャレンジフェスタ)	·継続実施	А
平成30年度	・審議会や会議等への人材派遣 ・行政施策の立案に対する助言及び 行政施策の遂行に対する協力 ・保健・医療等の推進、健康づくり等 への助言と講師の派遣	・スポーツ推進審議会やスポーツ健康会議への学識経験者の派遣 ・東海大学と連携したアンチロコモ教室、ロコミルの実施・学生と連携したスポーツイベント運営(チャレンジフェスタ)	·継続実施	А
令和元年度	・審議会や会議等への人材派遣 ・行政施策の立案に対する助言及び 行政施策の遂行に対する協力 ・保健・医療等の推進、健康づくり等 への助言と講師の派遣	・スポーツ推進審議会やスポーツ健康会議への学識経験者の派遣・学生と連携したスポーツイベント運営(チャレンジフェスタ)	・継続実施	А
令和2年度	・審議会や会議等への人材派遣 ・行政施策の立案に対する助言及び 行政施策の遂行に対する協力			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

⊞ 84

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
他東の方向	1	人材育成とその活用		
	○食生活改善推進員、スポーツボランティア等、健康づくりや食育、スポーツの推進を支える人材の育成と活動の支援を充実します。			
関連事業	優秀スポーツ選手への奨励・顕彰・表彰			

関連事業		
事業名	スポーツ表彰事業	スポーツ健康課
	スポーツ優秀賞(スポーツの競技会等において優秀な成績を収めたもの)およびスァ発展に寄与したもの)の表彰を行う。	ポーツ功労賞(本町のスポーツの
対象者	町内に在住し、在勤し、もしくは在学する者又は町内に所在するスポーツ団体	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ表彰の実施	·表彰者数:1人、1団体	・表彰漏れのないように各種団体と連携した情報収集を行う	Α
平成30年度	・スポーツ表彰の実施	・表彰該当者なし	・表彰漏れのないように各種団体と連携した情報収集を行う	A
令和元年度	・スポーツ表彰の実施	·表彰者数:5人	・表彰漏れのないように各種団体と連携した情報収集を行う	А
令和2年度	・スポーツ表彰の実施			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 85

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
他束の方向	1	人材育成とその活用		
	○食生活改善推進員、スポーツボランティア等、健康づくりや食育、スポーツの推進を支える人材の育成と活動の支援を充実します。			
関連事業	スポーツドクター等の活用推進			

関連	事業		
事業	名	スポーツドクター等の活用推進	スポーツ健康課
事業材		安全にスポーツ活動が行えるよう、スポーツドクターやスポーツトレーナー、栄養士、 用を推進する。	メンタルアドバイザー等の人材活
対象	.者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・東海大学と連携したアンチロコモ教室、ロコミルの実施	・アンチロコモ教室開催回数:6回×2会場 ・アンチロコモ参加人数: 延べ440人 ・ロコミル開催回数: 13回・ロコミル参加人数: 430人	・事業継続の方法を検討	В
平成30年度	・東海大学と連携したアンチロコモ教室、ロコミルの実施	・アンチロコモ教室開催回数:6回×2会場・アンチロコモ参加人数:延べ411人・ロコミル開催回数:13回・ロコミル参加人数:304人	・事業継続の方法を検討	В
令和元年度	・連携事業ではなく、委託事業として実施	・業者委託事業として実施した	・今後継続の予定なし	В
令和2年度	・実施なし			

評価Cの場合		
未着手等の理由 と今後の対応等		

■ 86

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
他東の方向	1	人材育成とその活用		
	○食生活改善推進員、スポーツボランティア等、健康づくりや食育、スポーツの推進を支える人材の育成と活動の支援を充実します。			
関連事業	食生活改善推進員養成			

関連事業		
事業名	食生活改善推進員養成講座	スポーツ健康課
	地域での食による健康づくり、正しい食生活の普及浸透を目的として、町で開催する 修了したものが「推進員」となる。	食生活改善推進員養成講座を
対象者	町内在住で食や健康に興味のある方	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·食生活改善推進員養成講座 10 回 5名受講	・3名受講3名入会	・食生活推進団体のPRを料理教室やスポーツ健康課のイベントで広く行い、養成講座の受講者を募る	В
平成30年度	·食生活改善推進員養成講座 10 回 5名受講	·4名受講4名入会	・食生活推進団体のPRを料理教室やスポーツ健康課のイベントで広く行い、養成講座の受講者を募る	В
令和元年度	·食生活改善推進員養成講座 10 回 5名受講	・1名受講入会なし	・食生活推進団体のPRを料理教室やスポーツ健康課のイベントで広く行い、養成講座の受講者を募る・現会員からも近隣住民への養成講座の周知をお願いする	В
令和2年度	·食生活改善推進員養成講座 10 回 5名受講			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 87

基本目標	3	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実	
ル東のカド	2	健康づくり、食育、スポーツ推進団体の育成	
町の取組み	○健康づくり・食育・スポーツ推進団体の育成、活動支援を充実します。		
関連事業	町体育協会育成補助事業		

関連事業		
事業名	町体育協会育成補助事業	スポーツ健康課
事業概要	町のスポーツ活動の振興と普及を図るため、スポーツ基本法において町は広く住民るような競技会、スポーツ教室等のスポーツ行事の実施及び奨励に基づき、大磯町ポーツ大会の維持振興を図る。 各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金の交付、小諸市体育協及びかながわ駅伝競走大会への選手派遣委託を行う。	体育協会と連携をとり、町のス
対象者	大磯町体育協会	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	·町体育協会部数: 17部 ·大会数: 26大会 ·大会参加者数: 2,043人 ·大会協力者数: 282人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
平成30年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	·町体育協会部数: 17部 ·大会数: 26大会 ·大会参加者数: 2,004人 ·大会協力者数: 510人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
令和元年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	·町体育協会部数: 17部 ·大会数: 27大会 ·大会参加者数: 2,040人 ·大会協力者数: 574人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
令和2年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 88

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実	
	2	健康づくり、食育、スポーツ推進団体の育成	
町の取組み	○健康づくり・食育・スポーツ推進団体の育成、活動支援を充実します。		
関連事業	健康づくり・食育・スポーツ推進団体の役割と活動支援		

関連事業		
事業名	食生活改善推進員養成講座	スポーツ健康課
	地域での食による健康づくり、正しい食生活の普及浸透を目的として、町で開催する 修了したものが「推進員」となる。	食生活改善推進員養成講座を
対象者	町内在住で食や健康に興味のある方	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·食生活改善推進員養成講座 10 回 5名受講	・3名受講3名入会	・食生活推進団体のPRを料理教室やスポーツ健康課のイベントで広く行い、養成講座の受講者を募る	В
平成30年度	·食生活改善推進員養成講座 10 回 5名受講	·4名受講4名入会	・食生活推進団体のPRを料理教室やスポーツ健康課のイベントで広く行い、養成講座の受講者を募る	В
令和元年度	·食生活改善推進員養成講座 10 回 5名受講	・1名受講入会なし	・食生活推進団体のPRを料理教室やスポーツ健康課のイベントで広く行い、養成講座の受講者を募る・現会員からも近隣住民への養成講座の周知をお願いする	В
令和2年度	·食生活改善推進員養成講座 10 回 5名受講			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 89

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実	
	2	健康づくり、食育、スポーツ推進団体の育成	
町の取組み			
関連事業	大磯町体育協会の活動の推進		

関連事業		
事業名	町体育協会育成補助事業	スポーツ健康課
事業概要	町のスポーツ活動の振興と普及を図るため、スポーツ基本法において町は広く住民が自主的かつ積極的に参加できるような競技会、スポーツ教室等のスポーツ行事の実施及び奨励に基づき、大磯町体育協会と連携をとり、町のスポーツ大会の維持振興を図る。 各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金の交付、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付及びかながわ駅伝競走大会への選手派遣委託を行う。	
対象者	大磯町体育協会	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	・町体育協会部数: 17部 ・大会数: 26大会 ・大会参加者数: 2,043人 ・大会協力者数: 282人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
平成30年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	・町体育協会部数: 17部 ・大会数: 26大会 ・大会参加者数: 2,004人 ・大会協力者数: 510人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
令和元年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託	・町体育協会部数: 17部 ・大会数: 27大会 ・大会参加者数: 2,040人 ・大会協力者数: 574人	・引き続き町民のスポーツの普及・振興を図るために体育協会が実施する各種スポーツ大会を支援し、参加者数、協力者数の増加を目指していく	А
令和2年度	・各種大会開催の補助金、活動に対するスポーツ振興交付金、小諸市体育協会との交流事業補助金の交付・かながわ駅伝競走大会への選手派遣委託			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

90

基本目標	3	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
	2	健康づくり、食育、スポーツ推進団体の育成		
町の取組み	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
関連事業	スポーツ推進委員の自立的な活動の支援			

関連事業		
事業名	スポーツ推進委員運営事業	スポーツ健康課
事業概要	スポーツ推進を目的とし、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行い、さらにはスポーツ推進の企画・コーディネーターとしての役割を担う組織を育成する。また、スポーツ推進委員は、行政機関の行うスポーツ健康事業へ協力するなどのスポーツ推進事業を行う。	
対象者	スポーツ推進委員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 5回 ・主催イベント参加者数: 214人 ・ユニカール教室参加者数: 740人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催・スポーツ推進委員の人材確保	А
平成30年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 164人 ・ユニカール教室参加者数: 743人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和元年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 145人 ・ユニカール教室参加者数: 695人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和2年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 91

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実	
	2	健康づくり、食育、スポーツ推進団体の育成	
町の取組み	・ ○健康づくり・食育・スポーツ推進団体の育成、活動支援を充実します。		
関連事業	健康づくりを推進する団体の育成、活動支援		

関連事業		
事業名	健康づくりを推進する団体の育成、活動支援	スポーツ健康課
	おおいそ骨太体操ボランティアの会やスクエア・ステップ・エクササイズリーダー会な成、活動支援を行う。	ど健康づくりを推進する団体の育
対象者	おおいそ骨太体操ボランティアの会、スクエア・ステップ・エクササイズリーダー会	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・健康づくり推進団体の育成、活動支援	・会場の確保・骨太ボランティア新規会員の勧誘支援	·継続実施	В
平成30年度	・健康づくり推進団体の活動支援	・会場の確保・骨太ボランティア研修支援	·継続実施	В
令和元年度	・健康づくり推進団体の活動支援	・会場の確保 ・骨太ボランティア、OISO運動支援リーダーの会(スクエアステップリーダーの会)の研修支援や相談	·継続実施	В
令和2年度	・健康づくり推進団体の活動支援			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 92

基本目標	3	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
	3	連携・連絡調整の体制整備		
	○保健、医療、スポーツ関係機関のネットワークが形成されるよう、町民や地域の関係者と協力して環境を整備します。			
関連事業	緊急医療事業			

関連事業		
事業名	救急医療(休日急患当番医、夜間一次救急医療)	スポーツ健康課
事業概要	平日の地域医療に加えて、平日夜間と日祭日の医療を確保する。	
対象者	中郡医師会	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・休日急患当番医、夜間一次救急 医療の確保	・休日急患当番医、24医療機関 夜間一次救急医療、1病院 で 実施	·継続実施	В
平成30年度	・休日急患当番医、夜間一次救急 医療の確保	·休日急患当番医、24医療機関 夜間一次救急医療、1病院 で 実施	·継続実施	В
令和元年度	・休日急患当番医、夜間一次救急 医療の確保	·休日急患当番医、24医療機関 夜間一次救急医療、1病院 で 実施	·継続実施	В
令和2年度	・休日急患当番医、夜間一次救急 医療の確保			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

₪ 93

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
	3	連携・連絡調整の体制整備		
町の取組み	○保健、医療、スポーツ関係機関のネットワークが形成されるよう、町民や地域の関係者と協力して環境を整備します。			
関連事業	医師会·歯科医師会連絡調整事業			

関連事業		
事業名	大磯町保健医療連絡協議会	スポーツ健康課
事業概要	町内の医師会、歯科医師会、薬剤師会と町関係課の連絡協議会を開催し、連携を	推進する
対象者	医師会、歯科医師会、薬剤師会の理事等	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·大磯町保健医療連絡協議会の開 催	・平成29年10月30日開催 ・3師会から19名が出席	・毎年開催することにより、連携を深めていく	В
平成30年度	·大磯町保健医療連絡協議会の開 催	・平成30年11月29日開催 ・3師会から15名が出席 ・終了後引き続き、災害時医療 救護活動研修会を開催した	・3師会と町との連携を深めていく 災害時医療救護活動についても 継続して取り組む	В
令和元年度	·大磯町保健医療連絡協議会の開 催	・令和元年10月29日開催 ・3師会から22名、医療救護ボランティア6名が出席し、災害時医療救護活動研修会として開催した	・3師会と町との連携を深めていく 災害時医療救護活動についても 継続して取り組む	В
令和2年度	·大磯町保健医療連絡協議会の開 催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 94

基本目標	3	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
15 ft a 1-4-	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
施策の方向	3	連携・連絡調整の体制整備		
町の取組み	○保健、医療、スポーツ関係機関のネットワークが形成されるよう、町民や地域の関係者と協力して環境を整備します。			
関連事業	食に関する情報の発信			

関連事業		
事業名	磯食だより	スポーツ健康課
	食育への関心や意識を高めるとともに、大磯の食に関心を持ち、地産地消を推進す所・農産物等の情報を掲載。	るために、食育の取り組みや直売
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・磯食だより1回発行	・8月に発行、全戸配布	・回を重ねるごとに、内容が似てきてしまっているため、様々な視点から新たな内容を掲載する	В
平成30年度	・磯食だより 広報7月号に掲載・11月に発行、全戸配布	・10月に発行、全戸配布	・食育への関心を高めるテーマを 設定する	В
令和元年度	・磯食だより10月に発行、全戸配布	・11月に発行、全戸配布	・食育への関心を高めるテーマを 設定する	В
令和2年度	・磯食だより11月に発行、全戸配布			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 95

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実	
施策の方向	3	連携・連絡調整の体制整備	
町の取組み	○保健、医療、スポーツ関係機関のネットワークが形成されるよう、町民や地域の関係者と協力して環境を整備します。		
関連事業	健康・体力づくり体制の充実		

関連事業		
事業名	大磯町スポーツ健康会議	スポーツ健康課
事業概要	健康づくり、食育、スポーツの関係団体、学識経験者、公募町民等による会議	
対象者	健康づくり、食育、スポーツの関係団体、学識経験者、公募町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・大磯町スポーツ健康会議の開催	・1回開催・健康づくり、食育、スポーツ推進に係る関係団体等の協議の場の創出・けんこうプラン大磯の進行管理の実施	·継続実施	В
平成30年度	・大磯町スポーツ健康会議の開催	・2回開催 ・健康づくり、食育、スポーツ推進に 係る関係団体等の協議の場の創出 ・けんこうプラン大磯の進行管理の実施 ・大磯町自殺対策計画策定に係る 諮問・答申	·継続実施	В
令和元年度	・大磯町スポーツ健康会議の開催	・1回開催・健康づくり、食育、スポーツ推進に係る関係団体等の協議の場の創出・けんこうプラン大磯の進行管理の実施	・継続実施	В
令和2年度	・大磯町スポーツ健康会議の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 96

基本目標	3	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
W 65 1 /	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実		
施策の方向	3	連携・連絡調整の体制整備		
町の取組み	○保健、医療、スポーツ関係機関のネットワークが形成されるよう、町民や地域の関係者と協力して環境を整備します。			
関連事業	スポーツ・健康団体との協議			

関連事業		
事業名	大磯町スポーツ健康会議	スポーツ健康課
事業概要	健康づくり、食育、スポーツの関係団体、学識経験者、公募町民等による会議	
対象者	健康づくり、食育、スポーツの関係団体、学識経験者、公募町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・大磯町スポーツ健康会議の開催	・1回開催・健康づくり、食育、スポーツ推進に係る関係団体等の協議の場の創出・けんこうプラン大磯の進行管理の実施	·継続実施	В
平成30年度	・大磯町スポーツ健康会議の開催	・2回開催 ・健康づくり、食育、スポーツ推進に 係る関係団体等の協議の場の創出 ・けんこうプラン大磯の進行管理の実施 ・大磯町自殺対策計画策定に係る 諮問・答申	·継続実施	В
令和元年度	・大磯町スポーツ健康会議の開催	・1回開催・健康づくり、食育、スポーツ推進に係る関係団体等の協議の場の創出・けんこうプラン大磯の進行管理の実施	・継続実施	В
令和2年度	・大磯町スポーツ健康会議の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 97

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
佐笠の古白	(1)	健康づくり、食育、スポーツ推進の連携体制の充実	
施策の方向	3	連携・連絡調整の体制整備	
町の取組み	○保健、医療、スポーツ関係機関のネットワークが形成されるよう、町民や地域の関係者と協力して環境を整備します。		
関連事業	スポーツ健康団体・サークル情報のネットワーク化		

関	連事業		
=	事業名	大磯町生涯学習人材登録	生涯学習課
事	ī業概要	生涯学習推進のため、様々な知識や経験があり、講師や指導者となっていただける 行う方に登録講師を紹介する制度です。	方を広く募集し、自主的な学習を
\$	対象者	成人(特に免許や資格は問わない)	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・神奈川県のシステム「PLANETかながわ」を活用する	・神奈川県のシステム「PLANE Tかながわ」を活用している ・登録者数105名	·継続実施	A
平成30年度	・神奈川県のシステム「PLANETかながわ」を活用する	・神奈川県のシステム「PLANE Tかながわ」を活用している ・登録者数108名	·継続実施	А
令和元年度	・神奈川県のシステム「PLANETかながわ」を活用する	・神奈川県のシステム「PLANE Tかながわ」を活用している ・登録者数96名	·継続実施	А
令和2年度	・神奈川県のシステム「PLANETかながわ」を活用する			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 98

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(2)	地産地消の推進と食文化の継承
ル東のカド	1	地場産品の使用推進と購入機会の拡充
町の取組み		
関連事業	小学校給食における地場産品の使用推進	

関連事業		
事業名	小学校給食における地場産品の使用推進	学校教育課
事業概要	小学校給食 学校給食運営に必要な臨時職員の賃金や備品及び消耗品等の購入や修繕を行	ゔ゙
対象者	町立学校に通う小学生	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 やJA、神奈川県学校給食会等での 情報交換を通じて地場産品の利用 促進を図る	・年度当初の計画に基づき物品 等の供給が出来た。また、食育 担当者会やJA、神奈川県学校 給食会との情報共有が出来たこ とで、地場産品の利用促進に寄 与する事が出来た	・中学生に対する地場産品の使 用推進についても検討する	В
平成30年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 やJA、神奈川県学校給食会等での 情報交換を通じて地場産品の利用 促進を図る	・年度当初の計画に基づき物品 等の供給が出来た。また、食育 担当者会やJA、神奈川県学校 給食会との情報共有が出来たこ とで、地場産品の利用促進に寄 与する事が出来た	・中学校給食は休止しているが、 授業等における中学生に対する 地場産品の使用推進についても 検討する	В
令和元年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 やJA、神奈川県学校給食会等での 情報交換を通じて地場産品の利用 促進を図る	・年度当初の計画に基づき物品等の供給が出来た。また、食育担当者会やJA、神奈川県学校給食会との情報共有が出来たことで、地場産品の利用促進に寄与する事が出来た	・中学校給食は休止しているが、 授業等における中学生に対する 地場産品の使用推進についても 検討する	В
令和2年度	・年度当初の計画に基づき円滑な給 食運営を図ることや、食育担当者会 やJA、神奈川県学校給食会等での 情報交換を通じて地場産品の利用 促進を図る			

評価Cの場合		
未着手等の理由と今後の対応等		

町 99

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(2)	地産地消の推進と食文化の継承	
一	1	地場産品の使用推進と購入機会の拡充	
町の取組み	○地場産品のPRや購入できる場所や食品表示の見方などについて、情報の発信に努めます。		
関連事業	地場産品の購入機会の拡充		

関連事業		
事業名	農業振興普及事業	産業観光課
事業概要	大磯ふれあい農産物まつりを開催し、地場産品の販売を行う。また、農産物品評会ともに農業者の生産技術の向上を図る。	を開催し、地場産品のPRを行うと
対象者	町内外者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・まつり来場者数の増加・農産物品評会出品数の増加	·来場者数:約1,000人 ·出品数:180点	・農産物まつり、品評会を通して 地場産品を取り扱う農家の販路 拡大を図る。また、JA等の関係 機関と連携LPRを検討する	В
平成30年度	・事業の継続 ・PR方法の検討	·来場者数:約900人 ·出品数:147点	・他イベントとの同日開催により、 来場者数の拡大を図る。まつりの 内容について検討する	В
令和元年度	・事業の継続・まつり来場者数の増加	·来場者数: 約900人 ·出品数: 131点	・1日を通じて来場者が滞在できるまつり内容について検討する	В
令和2年度	・事業の継続 ・新型コロナウイルス感染症予防対 策に実施			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 100

基本目標	3	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(2)	地産地消の推進と食文化の継承	
	1	地場産品の使用推進と購入機会の拡充	
町の取組み	〇地場産品のPRや購入できる場所や食品表示の見方などについて、情報の発信に努めます。		
関連事業	磯食だより		

関連事業		
事業名	磯食だより 94の再掲	スポーツ健康課
	食育への関心や意識を高めるとともに、大磯の食に関心を持ち、地産地消を推進す所・農産物等の情報を掲載。	るために、食育の取り組みや直売
対象者	どなたでも	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・磯食だより 1回発行	・8月に発行、全戸配布	・回を重ねるごとに、内容が似てきてしまっているため、様々な視点から新たな内容を掲載する	В
平成30年度	・磯食だより 広報7月号に掲載・11月に発行、全戸配布	・10月に発行、全戸配布	・食育への関心を高めるテーマを 設定する	В
令和元年度	・磯食だより10月に発行、全戸配布	・11月に発行、全戸配布	・食育への関心を高めるテーマを 設定する	В
令和2年度	・磯食だより11月に発行、全戸配布			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 101

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり		
施策の方向	(2)	地産地消の推進と食文化の継承		
	1	地場産品の使用推進と購入機会の拡充		
町の取組み	○給食における地場産品の活用を進めます。 ○地場産品のPRや購入できる場所や食品表示の見方などについて、情報の発信に努めます。			
関連事業	0isoレシピ			

関連事業		
事業名	0isoレシピ	スポーツ健康課
	地元の農水産物に対する理解を深め、農業・漁業従事者に対する感謝の気持ちや: などを実感させる。食への関心を高めるため、町内の小中学生を対象に町内でとれ シピと、食材、料理についてのレポートを募集する。	
対象者	町内在住、在学の小中学生	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・Oisoレシピ 30件	・18名、19件	・給食や料理教室にレシピを取り上げる ・毎年募集し、ほぼ特定の人が応募している状況なので、より多くの人が応募してくれるようアピールの仕方を考える	В
平成30年度	・Oisoレシピ(9月募集) 30件	・25名、26件	・小学生からの応募が少ないため、親子クッキング等で周知する ・応募レシピの活用を検討する	В
令和元年度	·Oisoレシピ(9月募集) 30件	・10名、10件	・小学生からの応募が少ないため、親子クッキング等で周知する ・応募レシピの活用を検討する	В
令和2年度	・新型コロナウイルス感染症による学校の夏季休暇の短縮により、学校を通した募集ができないため、広報等で募集する・・Oisoレシピ(12月募集) 20件			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

■ 102

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(2)	地産地消の推進と食文化の継承	
	2	地域食、行事食の伝承	
	○伝統料理教室など食文化の継承のための活動支援を行います。○伝統料理のレシビを紹介します。		
関連事業	地場産品を活用した料理の発信		

関連事業		
事業名	0isoレシピ	スポーツ健康課
事業概要	地元の農水産物に対する理解を深め、農業・漁業従事者に対する感謝の気持ちやなどを実感させる。食への関心を高めるため、町内の小中学生を対象に町内でとれ シピと、食材、料理についてのレポートを募集する。	
対象者	町内在住、在学の小中学生	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・Oisoレシピ 30件	·18名、19件	・給食や料理教室にレシピを取り上げる ・毎年募集し、ほぼ特定の人が応募している状況なので、より多くの人が応募してくれるようアピールの仕方を考える	В
平成30年度	・Oisoレシピ(9月募集) 30件	・25名、26件	・小学生からの応募が少ないため、親子クッキング等で周知する ・応募レシピの活用を検討する	В
令和元年度	·Oisoレシピ(9月募集) 30件	·10名、10件	・小学生からの応募が少ないため、親子クッキング等で周知する ・応募レシピの活用を検討する	В
令和2年度	・新型コロナウイルス感染症による学校の夏季休暇の短縮により、学校を通した募集ができないため、広報等で募集する・・Oisoレシピ(12月募集) 20件			

評価Cの場合	
未着手等の理由と今後の対応等	

₪ 103

基本目標	3	きいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり				
施策の方向	(2)	地産地消の推進と食文化の継承				
ル東の グリドリ	2	地域食、行事食の伝承				
	・ ○伝統料理教室など食文化の継承のための活動支援を行います。 ○伝統料理のレシピを紹介します。					
関連事業	伝統料理	云統料理教室				

関連事業		
事業名	伝統料理教室	スポーツ健康課
事業概要	季節に合わせて家庭でも簡単に作れる伝統料理や行事食を作りながら、家庭でも行統料理や行事食の意味や由来についての講話と調理実習を実施。 若い世代にも参加しやすい環境づくりとして、保育ボランティアに子どもの見守りを依頼	
対象者	町民特に子育て世代	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·伝統料理教室 4回 80名	·52名	・子どもが体調不良になりキャンセルがでやすい。また、泣いてしまうと母を呼ぶことがあり、調理にあたる人数が減る	В
平成30年度	·伝統料理教室 4回 80名	·65名	・若い世代の参加が少ない ・子どもが体調不良になりキャンセルがでやすい。また、泣いてしまうと母を呼ぶことがあり、調理にあたる人数が減る	В
令和元年度	·伝統料理教室 4回 80名	·68名	・若い世代の参加が増え、幅広い年代の交流の場にもなった ・若い世代が関心をもつテーマ設 定を工夫する	В
令和2年度	·和食·伝統料理教室 6回 120名			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

104

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり				
施策の方向	(2)	地産地消の推進と食文化の継承				
ル東のカド	3	環境に配慮した食の推進				
町の取組み	○生ごみの	○生ごみの減少化に関する情報の発信や取組みを推進します。				
関連事業	学校給食	学校給食残率の減少の取組み				

関連事業		
事業名	学校給食残率の減少の取組み	学校教育課
事業概要	生ごみ処理機を維持管理を行う。	
対象者	町立小学校に通う小学生	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・給食から出る残渣を肥料に変える 生ごみ処理機を維持管理すること で、生ごみ減少化に関する情報の発 信や取組みを推進する	・生ごみ処理機の適正な運用が 出来た。このことで、実例に基づ いた生ごみ減少化に関する情報 発信や取組みの推進が出来た	・生ごみ処理機から継続して肥料が生産されるが、引き取り手が生産量に対して少ないため、さらなる啓発が必要。また、肥料自体に塩分が含まれるため、多用できないという課題がある	В
平成30年度	・給食から出る残渣を肥料に変える 生ごみ処理機を維持管理すること で、生ごみ減少化に関する情報の発 信や取組みを推進する	・生ごみ処理機の適正な運用が 出来た。このことで、実例に基づ いた生ごみ減少化に関する情報 発信や取組みの推進が出来た	・生ごみ処理機から継続して肥料が生産されるが、引き取り手が生産量に対して少ないため、さらなる啓発が必要。また、肥料自体に塩分が含まれるため、多用できないという課題がある	В
令和元年度	・給食から出る残渣を肥料に変える 生ごみ処理機を維持管理すること で、生ごみ減少化に関する情報の発 信や取組みを推進する	・生ごみ処理機の適正な運用が 出来た。このことで、実例に基づ いた生ごみ減少化に関する情報 発信や取組みの推進が出来た	・生ごみ処理機から継続して肥料が生産されるが、引き取り手が生産量に対して少ないため、さらなる啓発が必要。また、肥料自体に塩分が含まれるため、多用できないという課題がある	В
令和2年度	・給食から出る残渣を肥料に変える 生ごみ処理機を維持管理すること で、生ごみ減少化に関する情報の発 信や取組みを推進する			

評価Cの場合		
未着手等の理由と今後の対応等	1	

■ 105

基本目標	3	きいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり					
施策の方向	(2)	地産地消の推進と食文化の継承					
一	3	環境に配慮した食の推進					
町の取組み	○生ごみの	○生ごみの減少化に関する情報の発信や取組みを推進します。					
関連事業							

関連事業		
事業名	ごみの分別および減量化推進事業	環境課
事業概要	生ごみ処理容器(コンポスター、キエーロ、ミラコンポ)を購入し、安価で販売するとと 費に対する補助を行い、ごみの減量化及び再資源化の推進を図る。 ごみの減量化および分別精度向上のため啓発を行う。	もに、電動生ごみ処理機の購入
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・生ごみ処理容器および電動生ごみ 処理機の普及率を促進させ、一日の 一人あたりのごみ排出量の削減を目 指す ・コンポスター 25基 ・キエーロ 20基 ・ミラコンポ 5基 ・電動生ごみ処理機 13件	販売及び補助実績 ・コンポスター 40基 ・キエーロ 6基 ・ミラコンポ 2基 ・電動生ごみ処理機 6件	・町民に対してごみの減量について継続して周知をしていく必要があるが、回数を増やすなどの取組みが必要だと考える	В
平成30年度	・生ごみ処理容器および電動生ごみ 処理機の普及率を促進させ、一日の 一人あたりのごみ排出量の削減を目 指す ・コンポスター 40基 ・キエーロ 20基 ・ミラコンポ 5基 ・電動生ごみ処理機 10件	販売及び補助実績 ・コンポスター 20基 ・キエーロ 10基 ・ミラコンポ 2基 ・電動生ごみ処理機 1件	・生ごみ処理容器等について、目標に届いていない品目もあるため、効果や町民のライフスタイルにあった使い方の提案などを広報し、併せて町内のイベントで啓発を行うなど、ごみの減量について、引き続き周知を行う	В
令和元年度	・生ごみ処理容器および電動生ごみ 処理機の普及率を促進させ、一日の 一人あたりのごみ排出量の削減を目 指す ・コンポスター 30基 ・キエーロ 14基 ・ミラコンポ 5基 ・電動生ごみ処理機 7件 ・町内での啓発活動 7回	販売及び補助、啓発活動実績 ・コンポスター 15基 ・キエーロ 7基 ・ミラコンポ 5基 ・電動生ごみ処理機 6件 ・町内での啓発活動 6回	・生ごみ処理容器等について、目標に届いていない品目もあるため、効果や町民のライフスタイルにあった使い方の提案などを広報や町内のイベント、HPでの記載内容の充実を図り、ごみの減量について、引き続き啓発を行う	В
令和2年度	・生ごみ処理容器および電動生ごみ 処理機の普及率を促進させ、一日の 一人あたりのごみ排出量の削減を目 指す ・コンポスター 20基 ・キエーロ 10基 ・ミラコンポ 5基 ・電動生ごみ処理機 5件 ・町内での啓発活動 6回			

評価Cの場合	`							
未着手等の理由 と今後の対応等	由等							

町 106

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
他東の万円	1	身近でスポーツをする場の整備
町の取組み	○町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります。	
関連事業	武道館維持管理事業	

関連事業		
事業名	武道館維持管理事業	スポーツ健康課
事業概要	町民の武道振興を目的とし、武道館の維持管理及び運営、武道団体の活動への支 教室を実施し、参加者の体力向上、心身の健全な発達に寄与する。	援、武道(柔道、剣道、空手道)
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	年度別事業目標 成果状況·実績		評価
平成29年度	・武道館の適切な維持管理・武道教室を継続開催	·利用登録団体数: 27団体 ·稼働率: 73.5%	・稼働率の更なる向上	В
平成30年度	・武道館の適切な維持管理・武道教室を継続開催	·利用登録団体数: 27団体 ·稼働率: 64.2%	・稼働率の更なる向上	В
令和元年度	・武道館の適切な維持管理・武道教室を継続開催	·利用登録団体数: 22団体 ·稼働率: 61.0%	・稼働率の更なる向上	В
令和2年度	・武道館の適切な維持管理・武道教室を継続開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 107

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
ル東のカド	1	身近でスポーツをする場の整備
町の取組み	○町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります	
関連事業	施設開放管理運営事業	

関連事業		
事業名	①学校施設等開放事業、②学校プール開放事業	スポーツ健康課
事業概要	①学校施設を学校教育に支障がない範囲で広く町民へ開放し、町民のスポーツ推さる。 町立小・中学校のグラウンド及び体育館、大磯中学校の夜間照明施設を町民へ ②学校プールを夏休み期間中で広く町民へ開放し、より地域に開かれた施設としての	開放するための管理運営を行う。
対象者	①町立小・中学校のグラウンド及び体育館、大磯中学校の夜間照明施設を利用する ②町民	5団体

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	①学校施設の開放の継続実施 ②プール開放の継続実施	①稼働率: 65.4% ②入場者数: 2,470人	①稼働率の更なる向上 使用料徴収の検討 ②入場者の推移を見据えた開放 実施期間の検討	В
平成30年度	①学校施設の開放の継続実施 ②プール開放の継続実施	①稼働率: 64.8% ②入場者数: 2,695人	①稼働率の更なる向上 使用料徴収の検討 ②入場者の推移を見据えた開放 実施期間の検討	В
令和元年度	①学校施設の開放の継続実施 ②プール開放の継続実施	①稼働率: 60.3% ②入場者数: 2,062人	①稼働率の更なる向上 使用料徴収の検討 ②入場者の推移を見据えた開放 実施期間の検討	В
令和2年度	①学校施設の開放の継続実施 ②プール開放の継続実施			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 108

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
心束の力円	1	身近でスポーツをする場の整備
	○町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります。 ○地域のスポーツの指導者の発掘、育成を図ります。	
関連事業	総合型地域スポーツクラブの普及・啓発	

関連事業		
事業名	総合型地域スポーツクラブの普及・啓発	スポーツ健康課
	総合型地域スポーツクラブ活動の広報やホームページ掲載による周知や活動場所 普及・啓発を図る。	の確保に協力するなど、クラブの
対象者	町民、総合型地域スポーツクラブ	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	·総合型地域スポーツクラブ主催事業の広報掲載および会場確保協力	·広報掲載事業数: 0事業 ·会場確保協力回数: 0回	・総合型地域スポーツクラブ普 及・啓発方法の検討	С
平成30年度	・総合型地域スポーツクラブ主催事業の広報掲載および会場確保協力	·広報掲載事業数: 1事業 ·会場確保協力回数: 1回	・総合型地域スポーツクラブ普 及・啓発方法の検討	В
令和元年度	·総合型地域スポーツクラブ主催事業の広報掲載および会場確保協力	·広報掲載事業数: 0事業 ·会場確保協力回数: 1回	・総合型地域スポーツクラブ普 及・啓発方法の検討	В
令和2年度	·総合型地域スポーツクラブ主催事業の広報掲載および会場確保協力			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 109

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
(3) スポーツ活動を支える		スポーツ活動を支える
施策の方向	1	身近でスポーツをする場の整備
町の取組み	○町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります。	
関連事業	公共施設を活用した活動拠点の確保	

関連事業		
事業名	学校施設等開放事業	スポーツ健康課
事業概要	学校施設を学校教育に支障がない範囲で広く町民へ開放し、町民のスポーツ推進町立小・中学校のグラウンド及び体育館、大磯中学校の夜間照明施設を町民へ開	
対象者	町立小・中学校のグラウンド及び体育館、大磯中学校の夜間照明施設を利用するE	団体

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・学校施設の開放の継続実施	·利用件数: 2,244件 ·稼働率: 65.4%	・稼働率の更なる向上	В
平成30年度	・学校施設の開放の継続実施	·利用件数: 2,303件 ·稼働率: 64.8%	・稼働率の更なる向上	В
令和元年度	・学校施設の開放の継続実施	·利用件数: 2,214件 ·稼働率: 60.3%	・稼働率の更なる向上	В
令和2年度	・学校施設の開放の継続実施			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 110

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
旭泉のカ門	1	身近でスポーツをする場の整備
町の取組み	〇地域のスポーツの指導者の発掘、育成を図ります。	
関連事業	指導者及び運営スタッフの確保・育成	

関連事業		
事業名	スポーツ推進委員運営事業	スポーツ健康課
事業概要	スポーツ推進を目的とし、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言企画・コーディネーターとしての役割を担う組織を育成する。 また、スポーツ推進委員は、行政機関の行うスポーツ健康事業へ協力するなどのス	
対象者	スポーツ推進委員	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 5回 ・主催イベント参加者数: 214人 ・ユニカール教室参加者数: 740人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
平成30年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 164人 ・ユニカール教室参加者数: 743人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和元年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催	・スポーツ推進委員: 21人 ・主催イベント数: 4回 ・主催イベント参加者数: 145人 ・ユニカール教室参加者数: 695人	・町民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催 ・スポーツ推進委員の人材確保	А
令和2年度	・スポーツ推進委員協議会へのスポーツ推進活動交付金等の交付 ・スポーツ教室等の開催			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 111

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
一	1	身近でスポーツをする場の整備
	○町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります。 ○地域のスポーツの指導者の発掘、育成を図ります。	
関連事業	総合型地域スポーツクラブ創設・運営のかかわり	

関連事業		
事業名	総合型地域スポーツクラブ創設・運営のかかわり	スポーツ健康課
事業概要	総合型地域スポーツクラブ創設・運営にあたり助言等を行う。	
対象者	総合型地域スポーツクラブ創設検討者、総合型地域スポーツクラブ	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・総合型地域スポーツクラブ創設・運営の助言等	・総合型地域スポーツクラブ数: 2団体	・総合型地域スポーツクラブ活動の活性化	В
平成30年度	・総合型地域スポーツクラブ創設・運営の助言等	・総合型地域スポーツクラブ数: 2団体	・総合型地域スポーツクラブ活動の活性化	В
令和元年度	・総合型地域スポーツクラブ創設・運営の助言等	・総合型地域スポーツクラブ数: 2団体	・総合型地域スポーツクラブ活動 の活性化	В
令和2年度	・総合型地域スポーツクラブ創設・運営の助言等			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

112

基本目標	3	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
(3) スポーツ活動を支える		スポーツ活動を支える	
施策の方向	1	身近でスポーツをする場の整備	
町の取組み	○町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります。		
関連事業	学校施設開放の利用事業		

関連事業		
事業名	学校施設等開放事業	スポーツ健康課
事業概要	学校施設を学校教育に支障がない範囲で広く町民へ開放し、町民のスポーツ推進及び健康増進、体力向上を図る。町立小・中学校のグラウンド及び体育館、大磯中学校の夜間照明施設を町民へ開放するための管理運営を行う。	
対象者	町立小・中学校のグラウンド及び体育館、大磯中学校の夜間照明施設を利用する	団体

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・学校施設の開放の継続実施	·利用件数: 2,244件 ·稼働率: 65.4%	・稼働率の更なる向上	В
平成30年度	・学校施設の開放の継続実施	·利用件数: 2,303件 ·稼働率: 64.8%	・稼働率の更なる向上	В
令和元年度	・学校施設の開放の継続実施	·利用件数: 2,214件 ·稼働率: 60.3%	・稼働率の更なる向上	В
令和2年度	・学校施設の開放の継続実施			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 113

基本目標	3	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(3) スポーツ活動を支える		
施束の万円	1	身近でスポーツをする場の整備	
町の取組み	○町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります。		
関連事業	公共スポーツ施設の有効活用の促進		

関連事業		
事業名	公共スポーツ施設の有効活用の促進	スポーツ健康課
事業概要	町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、公共スポーツ施設の有効活用の促進を図る。	
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツ施設の整備・充実、活用促進	公共スポーツ施設利用者数 ・運動公園テニスコート: 34,585人 ・運動公園野球場: 24,823人 ・運動公園多目的広場: 42,384人 ・照ヶ崎ブール: 15,850人 ・国府小学校プール: 2,470人 ・武道館: 1,049件 ・岩田孝八記念室内競技場: 369件	・更なる利用の促進	В
平成30年度	・スポーツ施設の整備・充実、活用促進	公共スポーツ施設利用者数 ・運動公園テニスコート: 33,947人 ・運動公園野球場: 24,283人 ・運動公園野目的広場: 53,486人 ・照ヶ崎ブール: 19,587人 ・国府小学校ブール: 2,695人 ・武道館: 922件 ・岩田孝八記念室内競技場: 365件	・更なる利用の促進	В
令和元年度	・スポーツ施設の整備・充実、活用促進	公共スポーツ施設利用者数 ・運動公園テニスコート: 33,060人 ・運動公園野球場: 31,591人 ・運動公園野目的広場: 57,086人 ・照ヶ崎ブール: 15,700人 ・国府小学校ブール: 2,062人 ・武道館: 873件 ・岩田孝八記念室内競技場: 379件	・更なる利用の促進	В
令和2年度	・スポーツ施設の整備・充実、活用促進			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 114

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり
施策の方向	(3) スポーツ活動を支える	
他泉のカド	1	身近でスポーツをする場の整備
町の取組み	○町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります。	
関連事業	大磯運動公園の活用の推進	

関連事業			
事業名	運動公園維持管理事業都市計画課		
事業概要	町都市公園条例に基づき、指定管理者を指定し、運動公園の運営管理や自主事業の開催、公園施設の維持管理業務などを行っている。		
対象者	町民		

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・自主事業の拡大や運動施設の設置などにより、利用者の拡大に取り組む	【自主事業のメニュー】 ・平成28年度 13 ・平成29年度 16 【参加人数】 ・平成28年度 7,856人 ・平成29年度 9,170人 ・多目的グラウンド北側の既設L型擁壁に 5mのポルダリング施設を設置	・自主事業の拡大や多目的広場の芝生の維持に引き続き取り組む	A
平成30年度	・自主事業の拡大や多目的広場の 芝生の維持に引き続き取り組む。また、子供向けの遊具の設置要望が あったことから子供たちが遊べる遊具 の設置を行う	【自主事業のメニュー】 ・平成30年度 18 【参加人数】 ・変1の年度 9,358人 ・多目的グランド南側の遊具広場に新設 遊具(2連プランコ)を設置した	・利用者が安心して施設を利用できるよう、各施設の老朽化に対する安全対策の強化	A
令和元年度	・自主事業の参加者増及び各施設 の老朽化に対する安全対策の強化 に取り組む	【自主事業のメニュー】 ・令和元年度 22 【参加人数】 ・令和元年度 8.847人 ・テニスコートシェルター、野球ベンチ、 複合遊具及び健康遊具等の修繕を行った	・既存の施設・遊具の老朽化が 進んでいるので、利用者が安心し て公園を利用できるよう、維持管 理を強化する	A
令和2年度	・公園利用者の増加 ・コロナウィルス影響下でも、安全・安心に公園を楽しめる施設管理・公園 運営を行う			

評価Cの場合		
未着手等の理由と今後の対応等	1	

町 115

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
他東の万円	1	身近でスポーツをする場の整備
町の取組み	○町民が身	身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備·充実、既存施設の利活用を図ります。
関連事業 近隣市町との広域連携		この広域連携

関連事業		
事業名	3市3町広域行政推進協議会 公共施設相互利用事業	政策課
	3市3町(平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町、中井町)広域行政推進協る文化・スポーツ施設を、互いの住民が利用し、住民の福祉向上及び地域間の交流利用の促進を図る。	
対象者	3市3町に住所を有する者、主に3市3町に住所を有する者により構成される団体、3有する個人または法人その他の団体	3市3町に事務所または事業所を

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・既に運用している協定から、利用できる施設の増加を図り、再度協定を締結する。また、新たな協定の内容について町民に対し周知を図る	・平成30年3月1日付で、新たに協定を締結した。平成30年3月 号広報及び、町ホームページにて、周知を図った	・引き続き、町民に対し制度の周知を図る	А
平成30年度	・新たな協定の運用を開始する。また、協定を有効に活用できるよう、町ホームページ等を活用し、町民への周知を行う	・平成30年4月より利用可能施設を追加した新たな協定の運用を開始した。また、町ホームページにて町民への周知を図った	・引き続き、町民に対し制度の周知を図る	А
令和元年度	・既に運用している協定から、利用できる施設の増加を図る。また、町民に対し制度の周知を図る		・引き続き、町民に対し制度の周知を図る	В
令和2年度	・既に運用している協定から、利用できる施設の増加の検討を行う。また、 町民に対し制度の周知を図る			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 116

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
ル東のカド	1	身近でスポーツをする場の整備
町の取組み	○町民が身	身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります。
関連事業 民間スポーツ施設の活用		-ツ施設の活用

関連事業		
事業名	民間スポーツ施設の活用	スポーツ健康課
事業概要	多様なニーズに対応できるよう民間スポーツ施設の情報提供を行い、町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめ る環境づくりを行う。	
対象者	全町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・民間スポーツ施設の開放	·施設数: 1 (小松製作所運動施設) ·利用率: 75.0%	・利用率の向上	В
平成30年度	・民間スポーツ施設の開放	·施設数: 1 (小松製作所運動施設) ·利用率: 96.7%	・利用率の向上	В
令和元年度	・民間スポーツ施設の開放	·施設数: 1 (小松製作所運動施設) ·利用率: 90.0%	・利用率の向上	В
令和2年度	・民間スポーツ施設の開放			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 117

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
施泉の万円	1	身近でスポーツをする場の整備
町の取組み 〇町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図 関連事業 ビーチスポーツの普及推進		身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備・充実、既存施設の利活用を図ります。
		一ツの普及推進

関連事業		
事業名	海水浴場振興事業・ポートハウスてるがさき管理運営事業	産業観光課
事業概要	北浜海岸の広い砂浜を活用したビーチスポーツや、海を使ったスポーツイベントの開催を通じ、参加者の健康増進を図る。	
対象者	町民及び町外者	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・ビーチテニスの周知・民間主催によるビーチマリンスポーツの連携	・ビーチテニスコートの通年設営・ビーチテニス国際大会との連携・ラフウォータースイム大会との連携・アクアスロン大会との連携	・民間事業者との連携を進めると ともに、積極的なPRにより参加者 の拡大を図る	A
平成30年度	・ビーチテニスの周知・民間主催によるビーチマリンスポーツの連携	・ビーチテニスコートの通年設営 ・ビーチテニス国際大会との連携 ・ラフウォータースイム大会との連携 ・アクアスロン大会との連携	・民間事業者との連携を進めると ともに、積極的なPRにより参加者 の拡大を図る	A
令和元年度	・ビーチテニスの周知・民間主催によるビーチマリンスポーツの連携	・ビーチテニスコートの通年設営・ビーチテニス国際大会との連携・ラフウォータースイム大会との連携・アクアスロン大会との連携	・民間事業者との連携を進めると ともに、積極的なPRにより参加者 の拡大を図る	А
令和2年度	・新型コロナウイルス感染症感染拡大 防止により中止及び開催検討中			

評価Cの場合		
未着手等の理由 と今後の対応等		

118

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
ル東のカド	1	身近でスポーツをする場の整備
町の取組み	○町民が身近な施設で気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の整備·充実、既存施設の利活用を図ります。	
関連事業	ポートハウスてるがさき及びその周辺海浜地域の有効活用の促進	

関連事業		
事業名	ポートハウスてるがさき管理運営事業	産業観光課
	指定管理者によるポートハウスてるがさきの通年営業 ポートハウスてるがさきを起点としてビーチスポーツの推進	
対象者	町民及び町外者	

進捗状況				
年度	年度 年度別事業目標 成果状況・実績 課題・今後の耳		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・ポートハウスてるがさき指定管理者による自主事業による気軽に楽しめるスポーツイベントの開催	・水泳教室ライフセービング 48人 ・各種SUPヨガ 138人 ・オープンウォータースイム練習会 236人 ・オープンウォータースイム大会 250 人 ・トライアスロンセミナー 10人	・今後も、スポーツイベントを積極的に開催し、町民が気軽にスポーツイベントに参加できる機会を設け、健康増進につなげていく	А
平成30年度	・ポートハウスてるがさき指定管理者による自主事業による気軽に楽しめるスポーツイベントの開催	・各種ヨガ 75人 ・オープンウォータースイム練習会 270人 ・トライアスロンセミナー 25人	・スポーツイベントや各種教室を定期的に開催し、定着しているものも出てきている。一方、応募がないイベント等もあり、今後、町民のニーズも勘案しがら、更なる展開を図る	А
令和元年度	・ポートハウスてるがさき指定管理者による自主事業による気軽に楽しめるスポーツイベントの開催	・各種ヨガ 63人 ・オープンウォータースイム練習会 120人 ・水泳教室 400人 ・ダイビング教室 6人 ・ウォーターボール 249人	・定着しつつあるスポーツイベントに加えて、水泳教室等新たな自主事業にも取り組んでおり、今後も町民にスポーツ機会を提供することに努める	А
令和2年度	·新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により中止及び開催検討中			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

■ 119

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える	
施東の万円	2	スポーツに関する情報提供	
	○スポーツイベントの開催、施設の利用、地域のスポーツ活動など、町民がスポーツに親しむきっかけとなるスポーツに関連した情報提供を充実します。		
関連事業	スポーツ・健康情報の一元化		

関連事業		
事業名	スポーツ・健康情報の一元化	スポーツ健康課
	スポーツイベントの開催、施設の利用、地域のスポーツ活動など、町民がスポーツに 関連した情報を広報やホームページ等に一元化して提供する。	親しむきっかけとなるスポーツに
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用	・スポーツイベントの広報・ホームページによる周知の実施・公共施設予約システムによる施設利用予約の利便性向上	・広報、ホームページ以外の情報提供方法の検討	В
平成30年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用	・スポーツイベントの広報・ホームページによる周知の実施・公共施設予約システムによる施設利用予約の利便性向上	・広報、ホームページ以外の情報提供方法の検討	В
令和元年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用	・スポーツイベントの広報・ホームページによる周知の実施・公共施設予約システムによる施設利用予約の利便性向上	・広報、ホームページ以外の情報提供方法の検討	В
令和2年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 120

基本目標	3	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
V 45 - 1 /	(3)	スポーツ活動を支える	
施策の方向	2	スポーツに関する情報提供	
HIT () I I I XH AJ	○スポーツイベントの開催、施設の利用、地域のスポーツ活動など、町民がスポーツに親しむきっかけとなるスポーツ に関連した情報提供を充実します。		
関連事業	スポーツ・健康のリアルタイムな情報提供		

関連事業		
事業名	スポーツ・健康のリアルタイムな情報提供	スポーツ健康課
	スポーツイベントの開催、施設の利用、地域のスポーツ活動など、町民がスポーツに 関連した情報をリアルタイムに情報提供する。	親しむきっかけとなるスポーツに
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用	・スポーツイベントの広報・ホームページによる周知の実施・公共施設予約システムによる施設利用予約の利便性向上	・広報、ホームページよりもリアル タイムな情報提供方法の検討	В
平成30年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用	・スポーツイベントの広報・ホームページによる周知の実施・公共施設予約システムによる施設利用予約の利便性向上	・広報、ホームページよりもリアル タイムな情報提供方法の検討	В
令和元年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用	・スポーツイベントの広報・ホームページによる周知の実施・公共施設予約システムによる施設利用予約の利便性向上	・広報、ホームページよりもリアル タイムな情報提供方法の検討	В
令和2年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 121

基本目標	3 いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり	
+	(3)	スポーツ活動を支える
施策の方向	2	スポーツに関する情報提供
町の取組み	○スポーツイベントの開催、施設の利用、地域のスポーツ活動など、町民がスポーツに親しむきっかけとなるスポー に関連した情報提供を充実します。	
関連事業	スポーツを楽しむきっかけづくりの情報	

関連事業		
事業名	スポーツを楽しむきっかけづくりの情報	スポーツ健康課
事業概要	スポーツイベントの開催、施設の利用、地域のスポーツ活動など、町民がスポーツに関連した情報を広報やホームページ等に一元化して提供する。	親しむきっかけとなるスポーツに
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用	・スポーツイベントの広報・ホームページによる周知の実施・公共施設予約システムによる施設利用予約の利便性向上	・広報、ホームページ以外の情報提供方法の検討	В
平成30年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用	・スポーツイベントの広報・ホームページによる周知の実施・公共施設予約システムによる施設利用予約の利便性向上	・広報、ホームページ以外の情報提供方法の検討	В
令和元年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用	・スポーツイベントの広報・ホームページによる周知の実施・公共施設予約システムによる施設利用予約の利便性向上	・広報、ホームページ以外の情報提供方法の検討	В
令和2年度	・スポーツイベント情報の広報・ホームページ掲載 ・公共施設利用予約システムの活用			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

町 122

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
ル東のカ門	2	スポーツに関する情報提供
町の取組み	〇スポーツイベントの開催、施設の利用、地域のスポーツ活動など、町民がスポーツに親しむきっかけとなるスポーに関連した情報提供を充実します。	
関連事業	町民による情報提供の推進	

関連事業		
事業名	町民による情報提供の推進	スポーツ健康課
	スポーツイベントの開催、施設の利用、地域のスポーツ活動など、町民がスポーツに 関連した情報を町民主体により提供する。	親しむきっかけとなるスポーツに
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標 成果状況·実績		課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・おおいそスポ推だよりの発行 ・町の広報掲示板の活用	・おおいそスポ推だよりの発行数: 2回	・おおいそスポ推だより発行方法 の検討 ・新たな町民による情報提供方 法の検討	В
平成30年度	・おおいそスポ推だよりの発行 ・町の広報掲示板の活用 ・新たな町民による情報提供方法の 検討	・おおいそスポ推だよりの発行数: 1回	・おおいそスポ推だより発行方法 の検討 ・新たな町民による情報提供方 法の検討	В
令和元年度	・おおいそスポ推だよりの発行 ・町の広報掲示板の活用 ・新たな町民による情報提供方法の 検討	・おおいそスポ推だよりの発行数: 1回	・おおいそスポ推だより発行方法 の検討 ・新たな町民による情報提供方 法の検討	В
令和2年度	・おおいそスポ推だよりの発行 ・町の広報掲示板の活用 ・新たな町民による情報提供方法の 検討			

評価Cの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

₪ 123

基本目標	3	いきいきとした健やかな暮らしを支える地域づくり
施策の方向	(3)	スポーツ活動を支える
ル東の カ ド	2	スポーツに関する情報提供
	○スポーツイベントの開催、施設の利用、地域のスポーツ活動など、町民がスポーツに親しむきっかけとなるスポーに関連した情報提供を充実します。	
関連事業	ウォーキングマップ	

関連事業		
事業名	ウォーキングマップ	スポーツ健康課
事業概要	大磯の自然、景観を楽しみながらウォーキングできるコースをまとめた「おおいそウォことで、日々の運動不足解消や健康増進を図る。	ーキングマップ」を作成し啓発する
対象者	町民	

進捗状況				
年度	年度別事業目標	成果状況·実績	課題・今後の取組み	評価
平成29年度	・「おおいそウォーキングマップ」の冊 子配布およびホームページにおける 情報提供	・「おおいそウォーキングマップ」 の冊子配布およびホームページ における情報提供を行った	・「おおいそウォーキングマップ」 の内容の更新の必要性の検討	В
平成30年度	・「おおいそウォーキングマップ」の冊 子配布およびホームページにおける 情報提供	・「おおいそウォーキングマップ」 の冊子配布およびホームページ における情報提供を行った	・「おおいそウォーキングマップ」 の内容の更新の必要性の検討	В
令和元年度	・「おおいそウォーキングマップ」の冊 子配布およびホームページにおける 情報提供	・「おおいそウォーキングマップ」 の冊子配布およびホームページ における情報提供を行った	・「おおいそウォーキングマップ」 の内容の更新の必要性の検討	В
令和2年度	・「おおいそウォーキングマップ」の冊 子配布およびホームページにおける 情報提供			

評価Uの場合	
未着手等の理由 と今後の対応等	

4. 数值目標達成状況

基本目標	指標名	現状値 H27	H29	H30	R元	R2	目標値 R3
健やかでこころ豊か な暮らしの実現 "生きがいづくり"	睡眠で休養が十分取れている人の割合 (特定健康診査)	77.0%	76.1%	78.1%	80.4%	_	▲増加
	朝食を毎日食べている児童・生徒	86.0%	86.0%	84.1%	84.2%		▲増加
	体育・スポーツ大会等の実施数	44	40	39	38		▲増加
健康に暮らせる生活習慣の推進と生活習慣病予防"健康寿命の延伸"	3歳児のむし歯のない児の割合	85.0%	88.2%	88.2%	85.9%	_	95.0%
	小・中学生のむし歯率	20.4%	19.8%	24.6%	25.5%	_	15.0%
	成人歯科健診の歯周病率	68.6%	50.9%	53.9%	59.2%	_	60.0%
	アルコールを毎日摂取する人の割合 (特定健康診査)	24.9%	24.8%	25.9%	25.5%	_	▼減少
	たばこを毎日吸う人の割合 (特定健康診査)	10.7%	10.8%	10.3%	9.6%	_	▼減少
	各種がん検診の受診率(胃がん)	6.8%	6.9%	6.7%	5.7%	_	10%以上
	各種がん検診の受診率(肺がん)	28.9%	33.0%	35.8%	35.4%	_	40%以上
	各種がん検診の受診率(大腸がん)	31.2%	33.7%	35.5%	34.3%	_	40%以上
	各種がん検診の受診率(乳がん)	7.4%	7.0%	7.3%	7.0%	_	20%以上
	各種がん検診の受診率(子宮がん)	6.0%	6.5%	6.5%	5.9%	_	20%以上
	特定健康診査受診率	29.0%	30.0%	30.5%	30.7%	_	40%以上
	児童・生徒の肥満の割合(学校健診)	7.1%	4.5%	7.0%	7.6%	_	▼減少
	週2回以上運動スポーツを行っている人の 割合(特定健康診査)	51.2%	51.8%	51.0%	48.4%	_	▲増加
	65歳以上で要介護認定を受けている人の割 合	16.1%	15.6%	15.9%	15.7%	_	▼減少
いきいきとした健やかな暮らしを支える地域 づくり "生活の質の向上"	スポーツ健康ボランティアの数	86人	120人	120人	112人	_	▲増加
	スポーツ指導者バンク登録数	11人(団体)	11人(団体)	11人(団体)	11人(団体)	_	▲増加
	小学校給食における地場産食材使用の割 合	27.0%	20.0%	29.9%	29.0%	_	30%以上
	学校体育施設開放利用延べ数	2,182件	2,244件	2,303件	2,214件	_	▲増加

けんこうプラン大磯 進行管理書 【令和元年度】

令和2年●月

大磯町町民福祉部スポーツ健康課 〒255-8555 神奈川県中郡大磯町東小磯183 Tel 0463-61-4100